

「若者の就職・進学に関する意識調査」
簡易集計結果

【速報版】

2019年8月

慶應義塾大学SFC研究所
鶴岡市

若者の就職・進学に関する意識調査 簡易集計結果【速報版】

本資料は、標記調査結果の速報版として、簡易的に集計を実施したものであり、その詳細・分析結果については、別途報告を行うものとする。

1. 調査実施の背景

鶴岡市では、地域の担い手となる若者が、就職や進学を機に地域外に転出すると地元に戻ってこないことが人口減少の要因として課題となっている。

そこで、奨学金の返済に対する支援や若者の地元定着、Uターンにつながる効果的な施策を検討するため、当地域の高校生等とその保護者の就職・進学に関する意識について実態を把握することを目的にアンケート調査を実施した。

2. 調査の概要

対象校	13校	鶴岡市内公立・私立高等学校、鶴岡工業高等専門学校、高等養護学校、養護学校高等部
対象者	生徒:1,606人 保護者:1,606人 合計:3,212人	高校3年生、高専5年生の生徒及び保護者
調査方法	アンケートによる	
調査期間	令和元年6月11日 ~ 7月24日	
回収方法	高等学校・高等専門学校等各校の協力のもと、生徒及び保護者へ調査用紙を配布・回収	
回収率	生徒 : 80.6% (1,294人)	
	保護者 : 60.8% (977人)	
実施方法	本市と慶應義塾大学との連携協定に基づく共同研究として同大玉村雅敏教授の指導を受けて実施	

I . 高校生向けアンケート

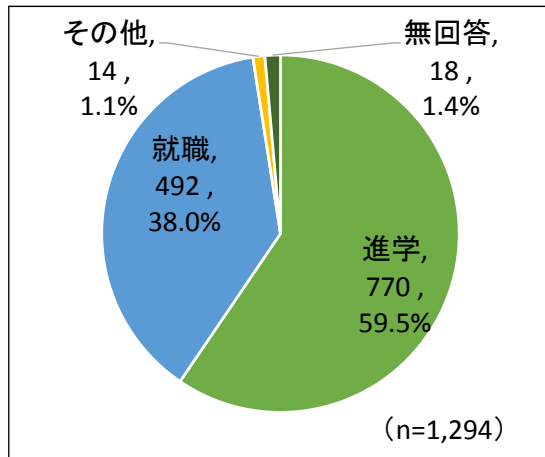
(質問1) 高校・高専卒業後に希望する進路

※最も強く希望する進路1つ

選択肢	<ul style="list-style-type: none">① 大学進学(国公立文系)② 大学進学(国公立理系)③ 大学進学(私立文系)④ 大学進学(私立理系)⑤ 短大・専門学校進学⑥ 専攻科進学(高専生)⑦ 就職⑧ その他
-----	---

(質問1) 高校・高専卒業後に希望する進路

※最も強く希望する進路1つ



進学希望者が59.5%、就職希望者が38.0%となった。

※最も強く希望する進路1つを選択する設問に対し、複数の進路を選択した回答があったが、いずれも進学の進路を選択していたため、進学に含めた。

進路希望		回答数	構成比
進学	①大学進学(国公立文系)	136	10.5%
	②大学進学(国公立理系)	177	13.7%
	③大学進学(私立文系)	136	10.5%
	④大学進学(私立理系)	76	5.9%
	⑤短大・専門学校進学	214	16.5%
	⑥専攻科進学(高専生)	26	2.0%
	複数回答	5	0.4%
		770	59.5%
⑦就職		492	38.0%
⑧その他		14	1.1%
無回答		18	1.4%
合計		1,294	100.0%

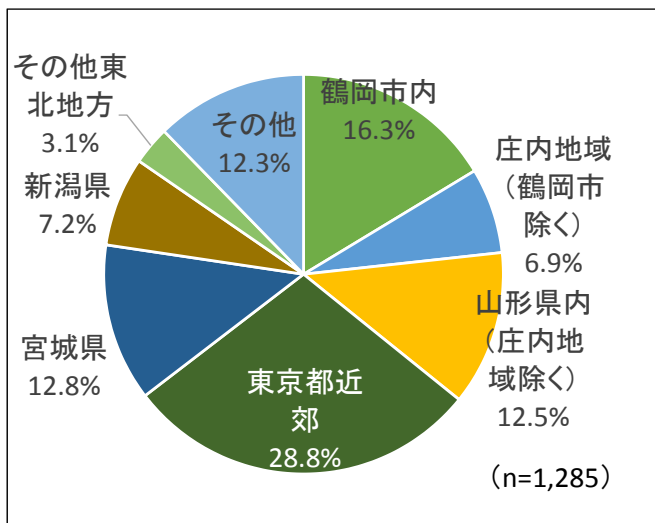
(質問1-1) 進学先・就職先として希望している地域

※最も強く希望する進路1つ

選択肢	地域
①	鶴岡市内
②	庄内地域(鶴岡市除く)
③	山形県内(庄内地域除く)
④	宮城県
⑤	秋田県
⑥	その他東北地方(①～⑤を除く)
⑦	新潟県
⑧	東京都近郊(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)
⑨	その他関東地方(群馬県、栃木県、茨城県)
⑩	北陸地方(富山県、石川県、福井県)
⑪	愛知県
⑫	その他中部地方(長野県、山梨県、静岡県、岐阜県)
⑬	近畿地方(大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、三重県、和歌山県)
⑭	北海道
⑮	中国地方
⑯	四国地方
⑰	九州地方
⑱	沖縄県
⑲	その他

(質問1-1)進学先・就職先として希望している地域

※最も強く希望する進路1つ

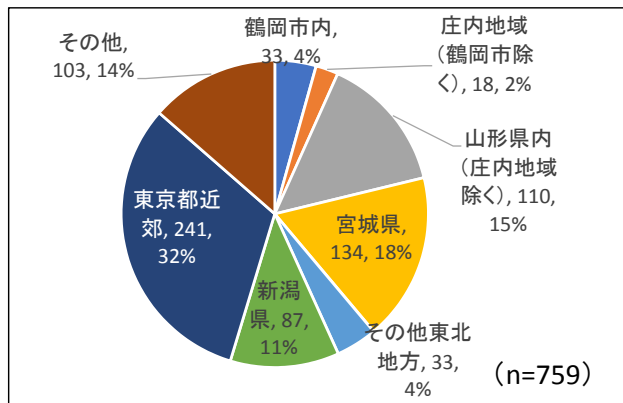


東京都近郊(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)が最も多く、次いで鶴岡市内が多い。

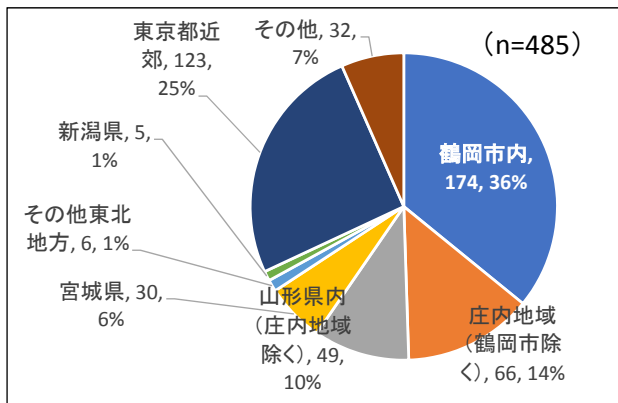
希望する地域		回答数
山形県 合計	鶴岡市内	210
	庄内地域 (鶴岡市除く)	89
	山形県内 (庄内地域除く)	161
		460
東京都近郊		370
宮城県		164
新潟県		93
その他東北地方 (選択肢⑤+⑥)		40
その他 (選択肢⑨~⑰)		158
合計		1,285
無効 (複数地域を回答)		9
合計		1,294

(質問1-1-①)進学希望者・就職希望者別 希望している地域

進学希望者



就職希望者



進学希望者-希望する地域	回答数	構成比
鶴岡市内	33	4.3%
庄内地域 (鶴岡市除く)	18	2.4%
山形県内 (庄内地域除く)	110	14.5%
宮城県	134	17.7%
その他東北地方	33	4.3%
新潟県	87	11.5%
東京都近郊	241	31.8%
その他	103	13.6%
回答合計	759	100.0%
無回答	7	
無効	4	
総合計	770	

就職希望者-希望する地域	回答数	構成比
鶴岡市内	174	35.9%
庄内地域 (鶴岡市除く)	66	13.6%
山形県内 (庄内地域除く)	49	10.1%
宮城県	30	6.2%
その他東北地方	6	1.2%
新潟県	5	1.0%
東京都近郊	123	25.4%
その他	32	6.6%
回答合計	485	100.0%
無回答	2	
無効	5	
総合計	492	

(質問1-1-1)

【質問1-1で、選んだ地域について】その地域を希望する理由

※複数選択可

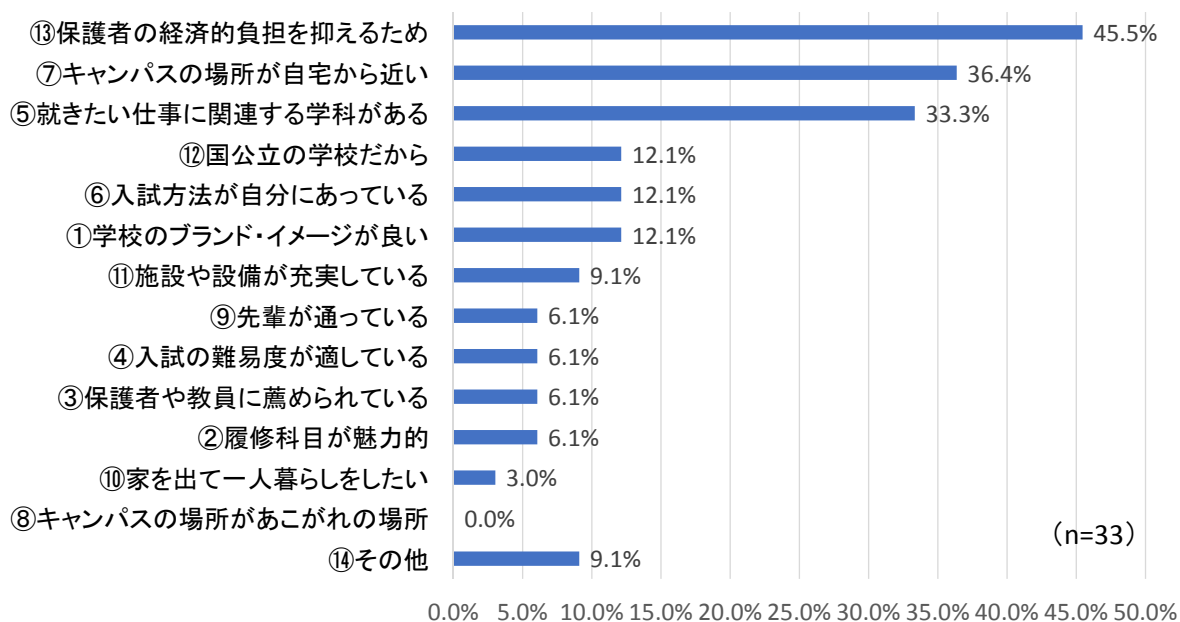
選択肢	①学校のブランド・イメージが良い ②履修科目が魅力的 ③保護者や教員に薦められている ④入試の難易度が適している ⑤就きたい仕事に関連する学科がある ⑥入試方法が自分にあっている ⑦キャンパスの場所が自宅から近い ⑧キャンパスの場所があこがれの場所 ⑨先輩が通っている ⑩家を出て一人暮らしをしたい ⑪施設や設備が充実している ⑫国公立の学校だから ⑬保護者の経済的負担を抑えるため ⑭その他()
-----	--

※次ページ以降、質問1-1-1-①～④にて、希望する地域として多かった「鶴岡市内」及び「東京都近郊」を希望する理由について進学希望者、就職希望者の別に示す。

(質問1-1-1-①) 進学希望者が地域を希望する理由

※複数回答

鶴岡市内への進学希望者が地域を希望する理由

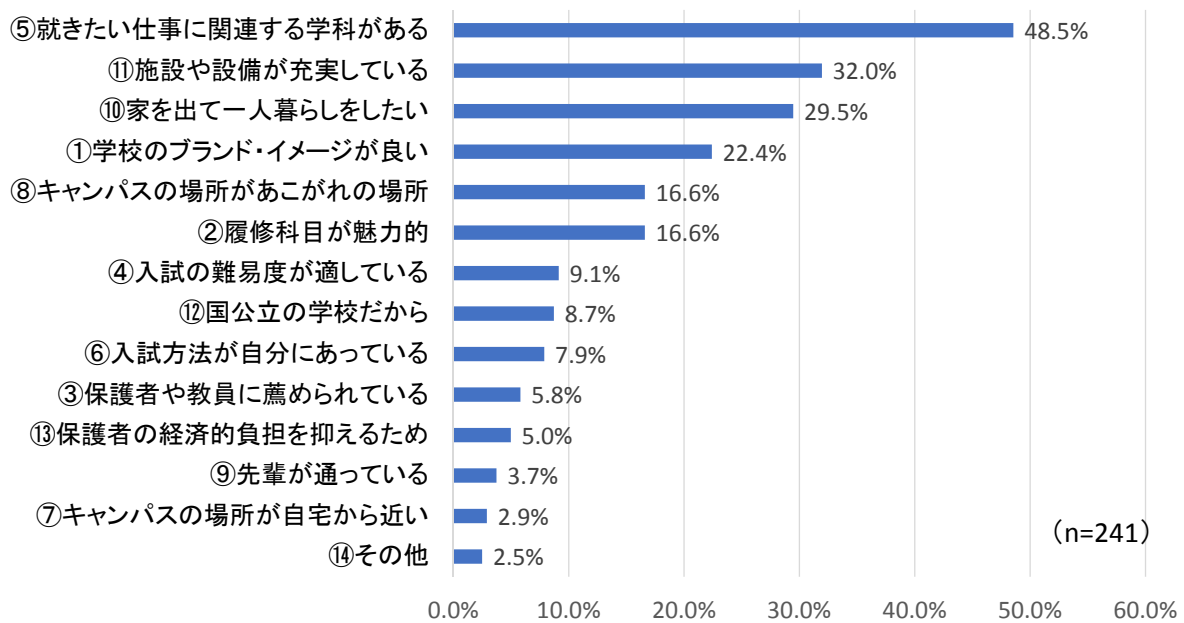


鶴岡市内の進学を希望する理由のうち、最も回答が多かったのは「⑬保護者の経済的負担を抑えるため」。

(質問1-1-1-②)進学希望者が地域を希望する理由

※複数回答

東京都近郊への進学希望者が地域を希望する理由

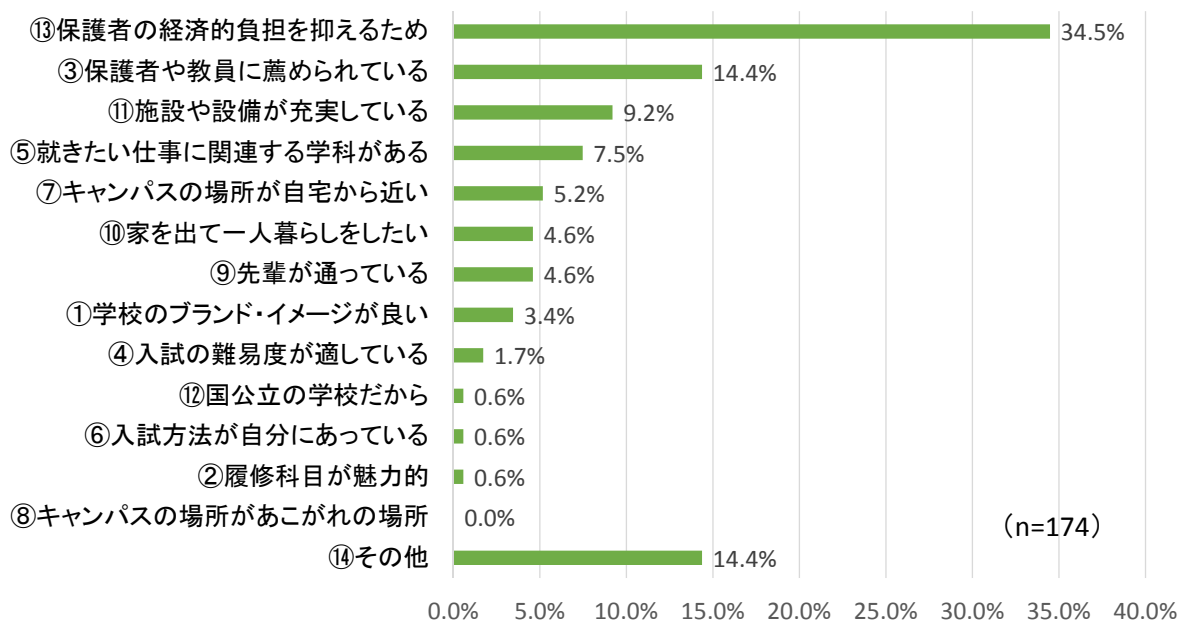


東京都近郊への進学を希望する理由として多かったのは「⑤就きたい仕事に関連する学科がある」「⑪施設や設備が充実している」「⑩家を出て一人暮らしをしたい」など。

(質問1-1-1-③)就職希望者が地域を希望する理由

※複数回答

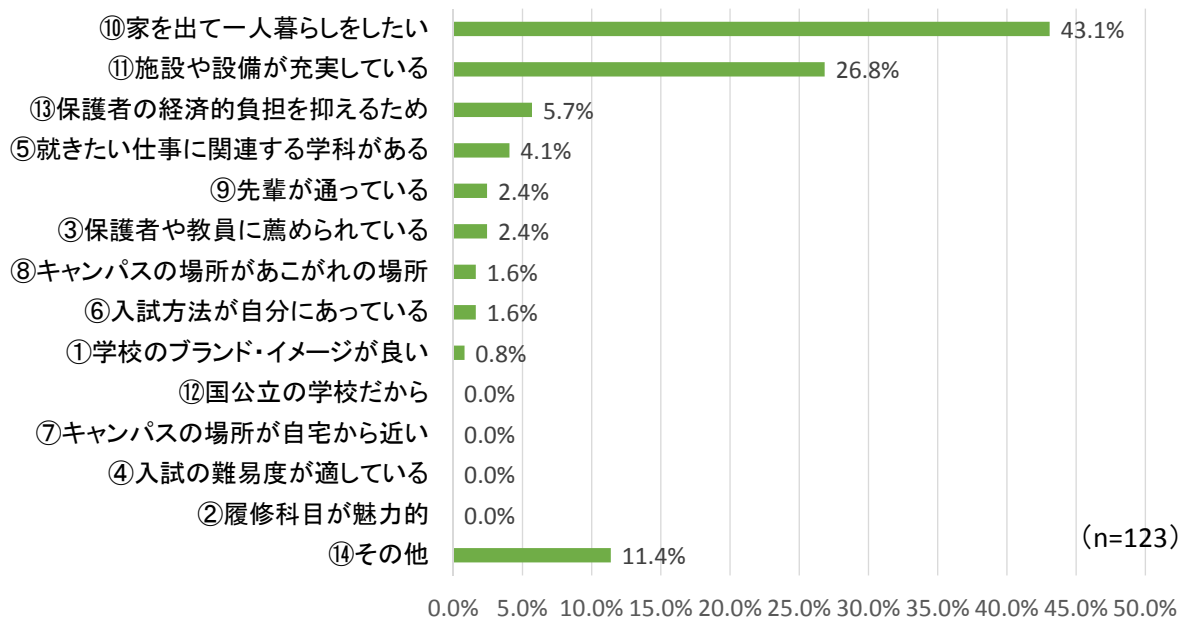
鶴岡市内への就職希望者が地域を希望する理由



鶴岡市内への就職を希望する理由のうち、最も回答が多かったのは「⑬保護者の経済的負担を抑えるため」。

(質問1-1-1-④)就職希望者が地域を希望する理由 ※複数回答

東京都近郊への就職希望者が地域を希望する理由



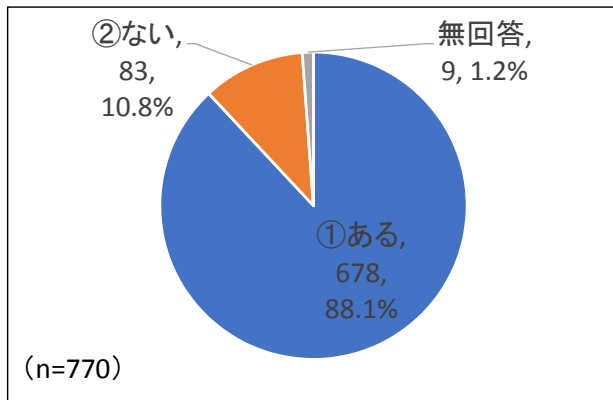
東京都近郊への就職を希望する理由のうち、回答が多かったのは「⑩家を出て一人暮らしをしたい」、「⑪施設や設備が充実している」であった。

(質問1-2)

【質問1で、①～⑥を選んだ場合】、大学等卒業後の進路について、保護者と話したことがある

選択肢	①ある ②ない
-----	---------

(質問1-2) 大学等卒業後の進路について、保護者と話したことがある
【質問1で、①～⑥を選んだ場合】



進学者のうち9割近くが、大学卒業後の進路について、保護者と話している。

項目	個数	構成比
①ある	678	88.1%
②ない	83	10.8%
無回答	9	1.2%
総計	770	100.0%

(質問1-2-1) あなたの進路決定に影響すること

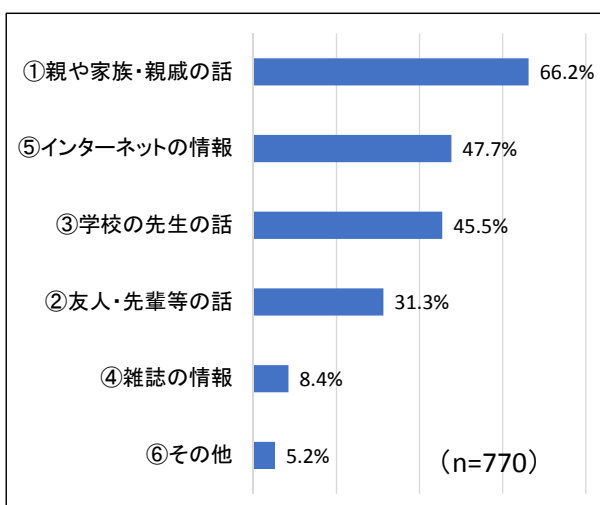
※複数選択可

選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ① 親や家族・親戚の話 ② 友人・先輩等の話 ③ 学校の先生の話 ④ 雑誌の情報 ⑤ インターネットの情報 ⑥ その他()
-----	--

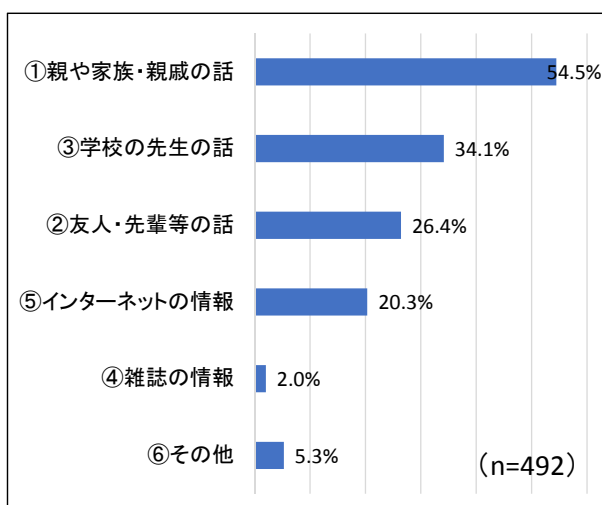
(質問1-2-1)あなたの進路決定に影響すること

※複数回答

進学希望者



就職希望者



進学、就職希望者のいずれも「①親や家族・親戚の話」の回答が多い。次いで進学希望者では「⑤インターネットの情報」、就職希望者では「③学校の先生の話」との回答が多い。

(質問1-3)

【質問1で、⑦(就職)を選んだ場合】就職を希望する理由

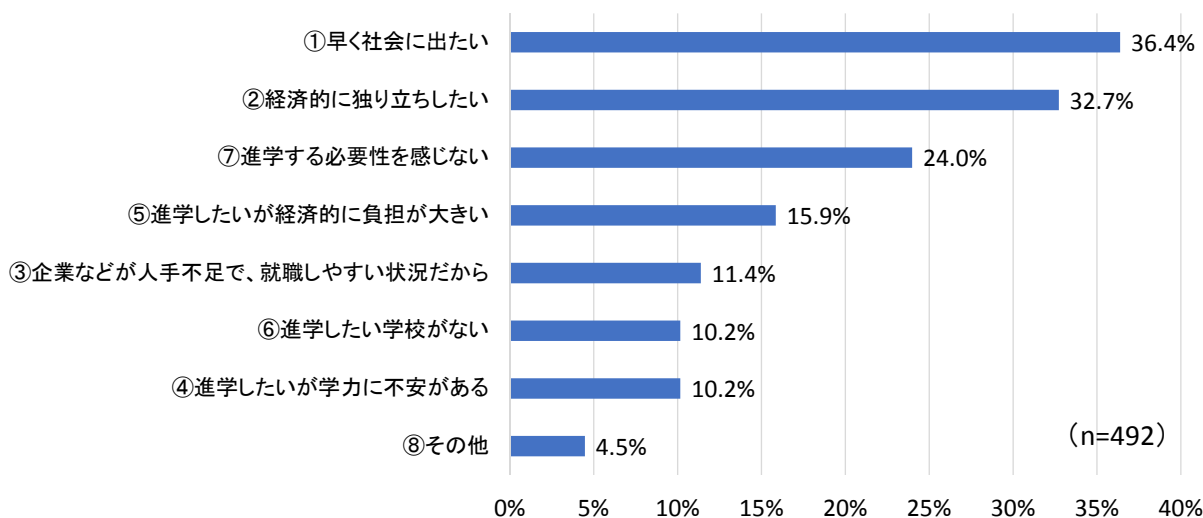
※複数選択可

選択肢	<ul style="list-style-type: none">① 早く社会に出たい② 経済的に独り立ちしたい③ 企業などが人手不足で、就職しやすい状況だから④ 進学したいが学力に不安がある⑤ 進学したいが経済的に負担が大きい⑥ 進学したい学校がない⑦ 進学する必要性を感じない⑧ その他 ()
-----	---

(質問1-3) 就職を希望する理由

※複数回答

【質問1で、⑦(就職)を選んだ場合】



就職希望者のうち、就職を希望する理由として「①早く社会に出たい」「②経済的に独り立ちしたい」などが多い。「⑤進学したいが経済的に負担が大きい」も一定数が認められる。

質問1で ①～⑥(大学・短大等への進学)を選んだ

⇒ そのまま 質問2、3、4、5、6、7、8 へ

質問1で ⑦(就職)、⑧(その他)を選んだ

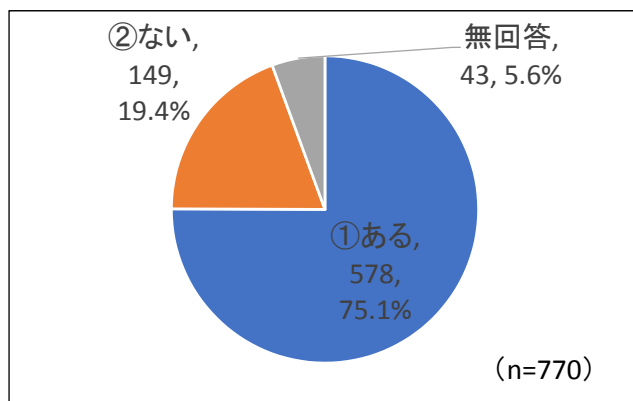
⇒ 質問2をとばして、質問3、4、5、6、7、8 へ

(質問2)進学後の生活費等について保護者と話したことがある

選択肢	①ある ②ない
-----	---------

(質問2)進学後の生活費等について保護者と話したことがある

【質問1で①～⑥(大学・短大等への進学)を選んだ場合】



項目	回答数	構成比
①ある	578	75.1%
②ない	149	19.4%
無回答	43	5.6%
総計	770	100.0%

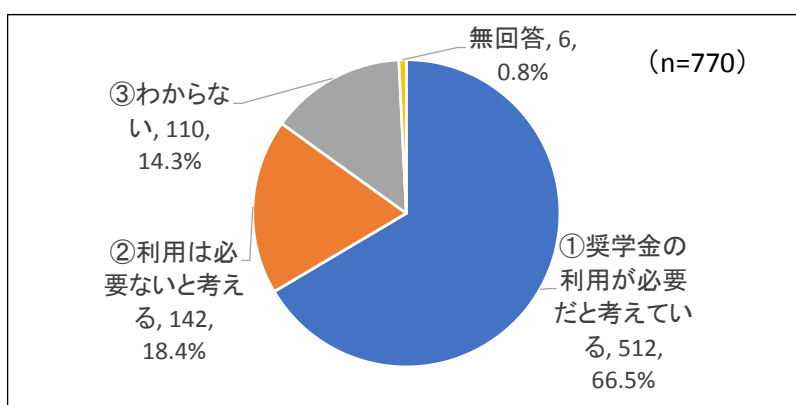
進学希望者のうち、約75%が進学後の生活費等について保護者と話したことがあると回答している。

(質問2-1)【質問1 で ①～⑥(大学・短大等への進学)を選んだ場合】奨学金の利用に対する考え

選択肢	① 奨学金の利用が必要だと考えている ② 利用は必要ないと考える ③ わからない
-----	--

(質問2-1) 奨学金の利用に対する考え

【質問1 で ①～⑥(大学・短大等への進学)を選んだ場合】



進学希望者のうち、6割超が「奨学金の利用が必要だと考えている」と回答している。

項目	回答数	構成比
①奨学金の利用が必要だと考えている	512	66.5%
②利用は必要ないと考える	142	18.4%
③わからない	110	14.3%
無回答	6	0.8%
総計	770	100.0%

(質問2-1-1)

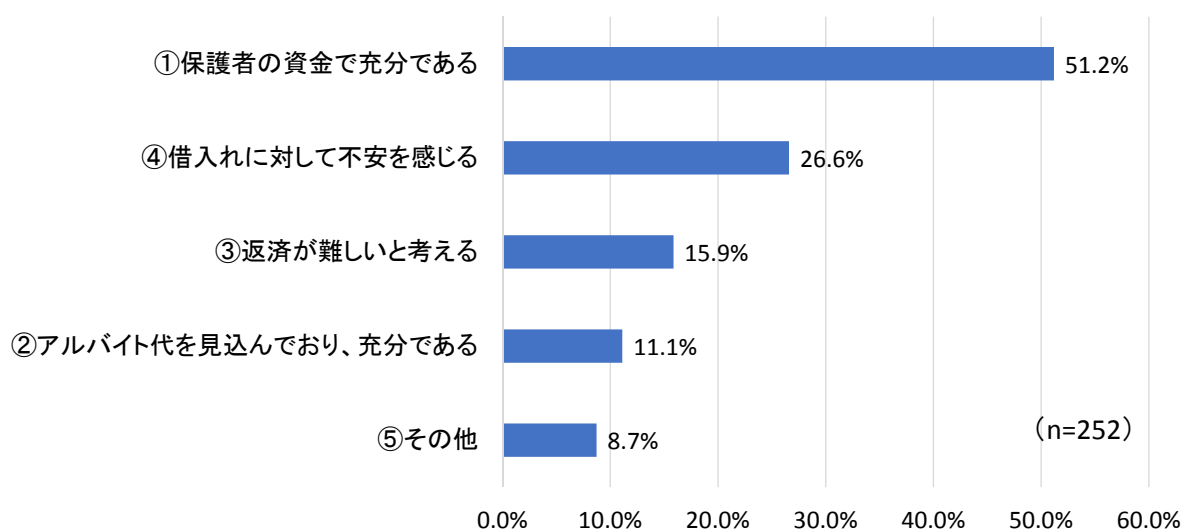
【質問2-1で、②・③を選んだ場合】、奨学金を利用しない(利用するかがわからない)理由

※複数回答可

選択肢	<ul style="list-style-type: none">① 保護者の資金で充分である② アルバイト代を見込んでおり、充分である③ 返済が難しいと考える④ 借入れに対して不安を感じる⑤ その他
-----	---

(質問2-1-1)奨学金を利用しない(利用するかわからない)理由

【質問2-1で、②・③を選んだ場合】



「奨学金を利用しない理由(利用するかわからない)」は「①保護者の資金で充分である」、次いで「借入れに対して不安を感じる」との回答が多い。

(質問3)

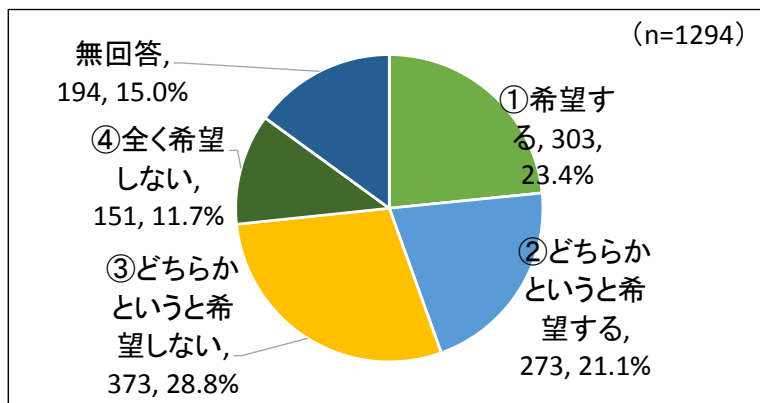
地元(庄内地域)への就職希望(将来のUターンも含む)

選択肢	① 希望する ② どちらかという希望する ③ どちらかという希望しない ④ 全く希望しない
-----	--

※次ページ以降、質問3で全体、質問3-①で進学希望者、質問3-②で就職希望者の「地元(庄内地域)への就職希望(将来のUターンも含む)」を示す。

(質問3)地元(庄内地域)への就職希望(将来のUターンも含む)

全体



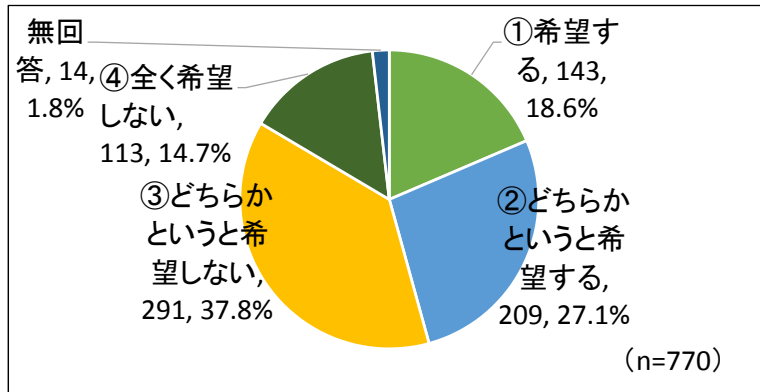
地元への就職を希望する(①希望する+②どちらかという希望する)は44.5%であった。

一方、希望しない(③どちらかという希望しない、④全く希望しない)は40.5%であった。

①希望する	②どちらかという希望する	③どちらかという希望しない	④全く希望しない	無回答	総計
303	273	373	151	194	1294
23.4%	21.1%	28.8%	11.7%	15.0%	100.0%

(質問3-①) 地元(庄内地域)への就職希望 (将来のUターンも含む)

進学希望者



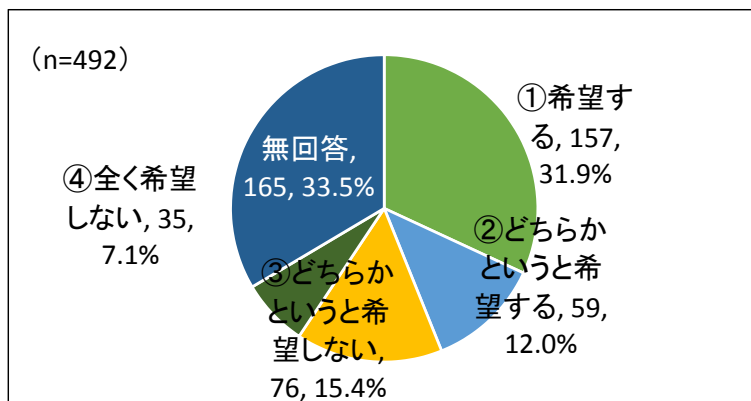
進学希望者のうち、地元への就職を希望する(①希望する+②どちらかという希望する)は45.7%であった。

一方、希望しない(③どちらかという希望しない、④全く希望しない)は52.5%であった。

①希望する	②どちらかという希望する	③どちらかという希望しない	④全く希望しない	無回答	総計
143	209	291	113	14	770
18.6%	27.1%	37.8%	14.7%	1.8%	100.0%

(質問3-②) 地元(庄内地域)への就職希望 (将来のUターンも含む)

就職希望者



就職希望者のうち、地元への就職を希望する(①希望する+②どちらかという希望する)は43.9%であった。

一方、希望しない(③どちらかという希望しない、④全く希望しない)は22.6%となった。ただし、無回答が33.5%。

①希望する	②どちらかという希望する	③どちらかという希望しない	④全く希望しない	無回答	総計
157	59	76	35	165	492
31.9%	12.0%	15.4%	7.1%	33.5%	100.0%

(質問3-1)

【質問3で、①・②を選んだ場合】、地元就職を希望する時期

選択肢	①卒業後すぐ ②卒業後、地域外で3～5年経験を積んだ後 ③卒業後、地域外で5～10年経験を積んだ後 ④卒業後、地域外で10～15年経験を積んだ後 ⑤具体的な時期は決めていない
-----	---

(質問3-1) 地元就職を希望する時期

	①卒業後すぐ	②卒業後、地域外で3～5年経験を積んだ後	③卒業後、地域外で5～10年経験を積んだ後	④卒業後、地域外で10～15年経験を積んだ後	⑤具体的な時期は決めていない	無回答	無効	総計
進学	119	59	21	7	142	4	1	352
	33.5%	16.8%	6.0%	2.0%	40.3%	1.1%	0.3%	100.0%
就職	156	8	2	3	43	4	0	216
	72.2%	3.7%	0.9%	1.4%	19.9%	1.9%	0.0%	100.0%

地元(庄内地域)への就職希望(将来のUターンも含む)を「希望する」「どちらかという并希望する」と回答した者のうち、多くが「卒業後すぐ」と回答している。

(質問3-1-1)

【質問3で、①・②を選んだ場合】、地元就職を希望する理由

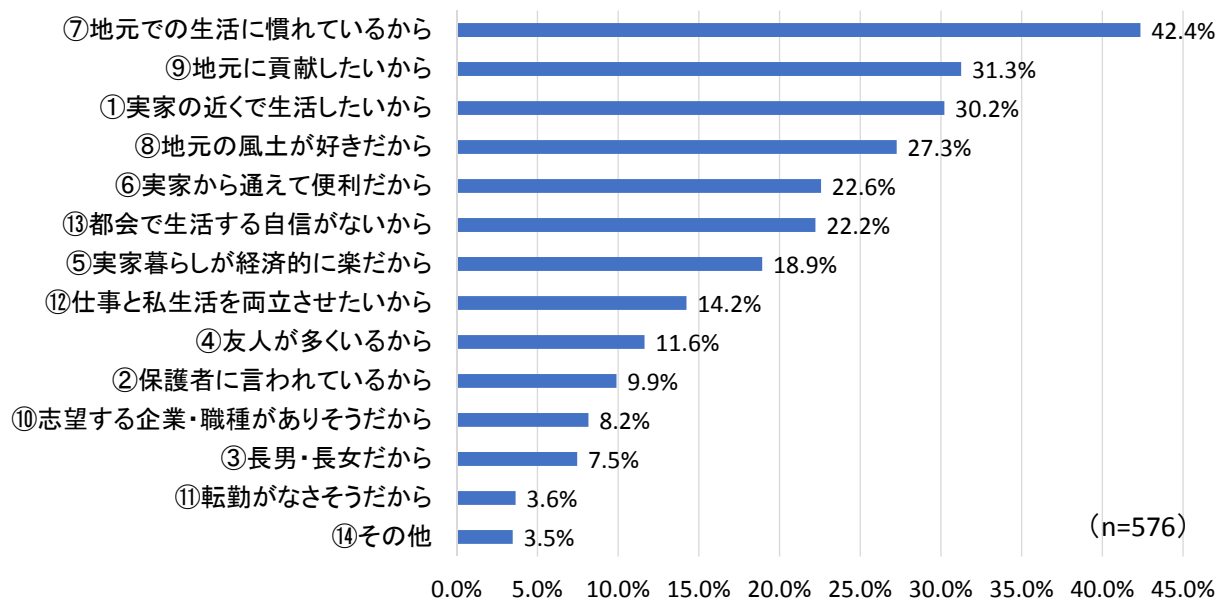
※複数回答可

選択肢	<ul style="list-style-type: none">①実家の近くで生活したいから②保護者に言われているから③長男・長女だから④友人が多くいるから⑤実家暮らしが経済的に楽だから⑥実家から通えて便利だから⑦地元での生活に慣れているから⑧地元の風土が好きだから⑨地元で貢献したいから⑩志望する企業・職種がありそうだから⑪転勤がなさそうだから⑫仕事と私生活を両立させたいから⑬都会で生活する自信がないから⑭その他()
-----	--

(質問3-1-1) 地元就職を希望する理由

※複数回答

【質問3で、①・②を選んだ場合】



地元就職を希望する理由として「⑦地元での生活に慣れているから」に次いで、「⑨地元で貢献したいから」との回答が多かった。

(n=576=進学希望者:351、就職希望者:216、その他・無回答・無効:9)

(質問3-2)

【質問3で、③・④を選んだ場合】、地元就職を希望しない理由

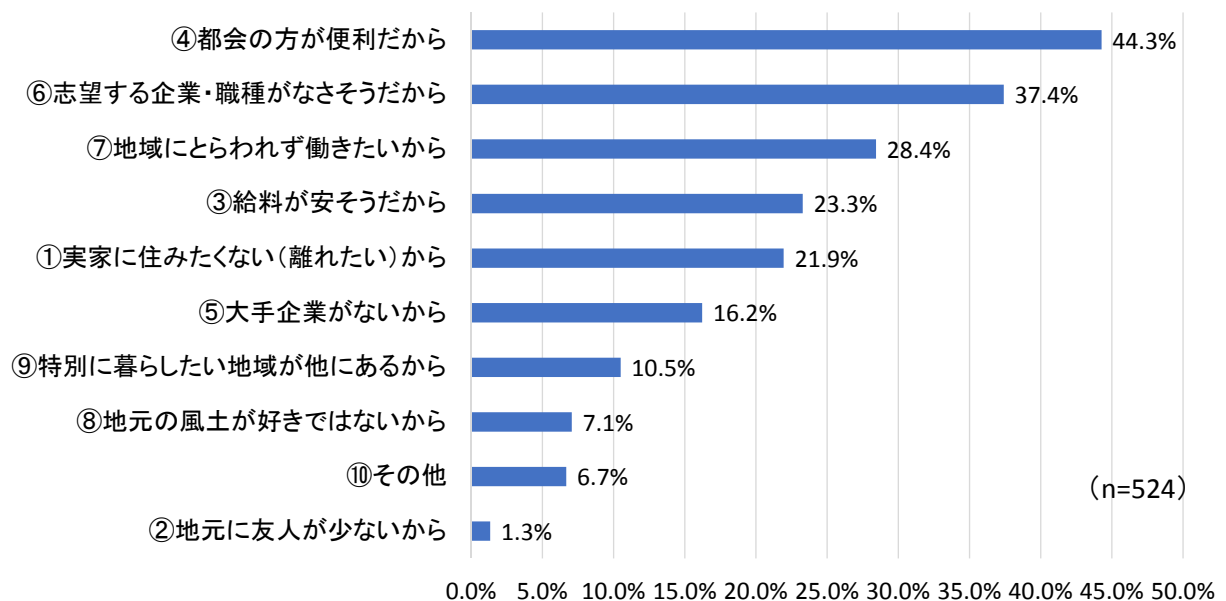
※複数回答可

選択肢	<ul style="list-style-type: none">①実家に住みたくない(離れたい)から②地元で友人が少ないから③給料が安そうだから④都会の方が便利だから⑤大手企業がないから⑥志望する企業・職種がなさそうだから⑦地域にとらわれず働きたいから⑧地元の風土が好きではないから⑨特別に暮らしたい地域が他にあるから⑩その他()
-----	---

(質問3-2) 地元就職を希望しない理由

※複数回答

【質問3で、③・④を選んだ場合】



地元就職を希望しない理由として多かったのは「④ 都会の方が便利だから」に次いで「(地元で) 志望する企業・職種がなさそうだから」。

(質問3-3)地元就職を検討する際に、重視すること

※最も当てはまるもの1つ

選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ① 地元になどのような企業があるか、情報を豊富に入手することができる ② 就職する前にインターンシップで職場体験をすることができる ③ Uターンする場合に、引越しや住居の費用負担をしてもらえる ④ 進学等で借り入れた奨学金の返済を肩代わりしてくれる ⑤ その他()
-----	---

※次ページにおいて、「希望者」とは質問3「地元(庄内地域)への就職希望(将来のUターンも含む)」で「①希望する」「②どちらかという希望する」と回答した方。一方「非希望者」とは「③どちらかという希望しない」「④全く希望しない」を選んだ方をいう。

(質問3-3)地元就職を検討する際に、重視すること

	希望者		非希望者		無回答者		合計	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
①地元になどのような企業があるか、情報を豊富に入手することができる	307	53.3%	236	45.0%	101	52.1%	644	49.8%
②就職する前にインターンシップで職場体験をすることができる	106	18.4%	51	9.7%	36	18.6%	193	14.9%
③Uターンする場合に、引越しや住居の費用負担をしてもらえる	48	8.3%	69	13.2%	5	2.6%	122	9.4%
④進学等で借り入れた奨学金の返済を肩代わりしてくれる	67	11.6%	86	16.4%	2	1.0%	155	12.0%
⑤その他	48	8.3%	82	15.6%	50	25.8%	180	13.9%
合計	576	100.0%	524	100.0%	194	100.0%	1294	100.0%

地元(庄内地域)への就職希望(将来のUターンも含む)の希望者、非希望者ともに、地元企業の情報入手を挙げている。また希望者は職場体験、非希望者は奨学金の返済肩代わりの構成比が高い。

(質問3-4)庄内地域で、地元(Uターン含む)就職を希望する人を増やすためのアイデア

(自由記載で多数のため本資料への掲載省略)

(質問4)就職先の企業を選ぶ際に、重要だと考えること

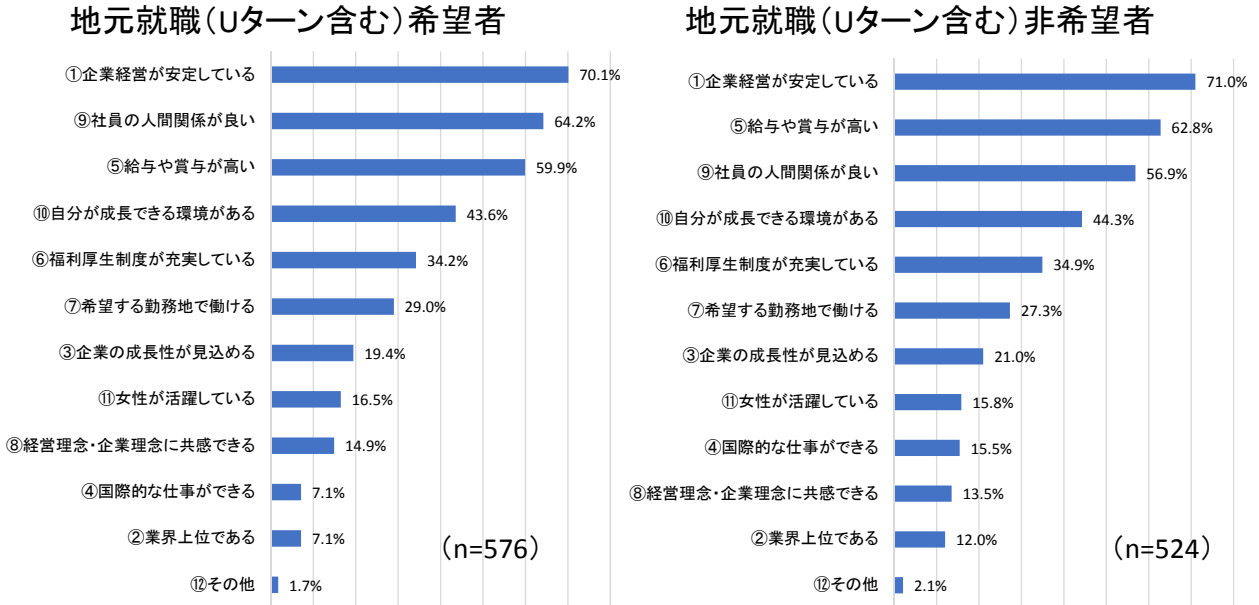
※複数選択可

選択肢	<ul style="list-style-type: none">① 企業経営が安定している② 業界上位である③ 企業の成長性が見込める④ 国際的な仕事ができる⑤ 給与や賞与が高い⑥ 福利厚生制度が充実している⑦ 希望する勤務地で働ける⑧ 経営理念・企業理念に共感できる⑨ 社員の人間関係が良い⑩ 自分が成長できる環境がある⑪ 女性が活躍している⑫ その他()
-----	---

※次ページにおいて、「希望者」とは質問3「地元(庄内地域)への就職希望(将来のUターンも含む)」で「①希望する」「②どちらかという并希望する」と回答した方。一方「非希望者」とは「③どちらかという并希望しない」「④全く希望しない」を選んだ方をいう。

(質問4) 就職先の企業を選ぶ際に、重要だと考えること

※複数回答



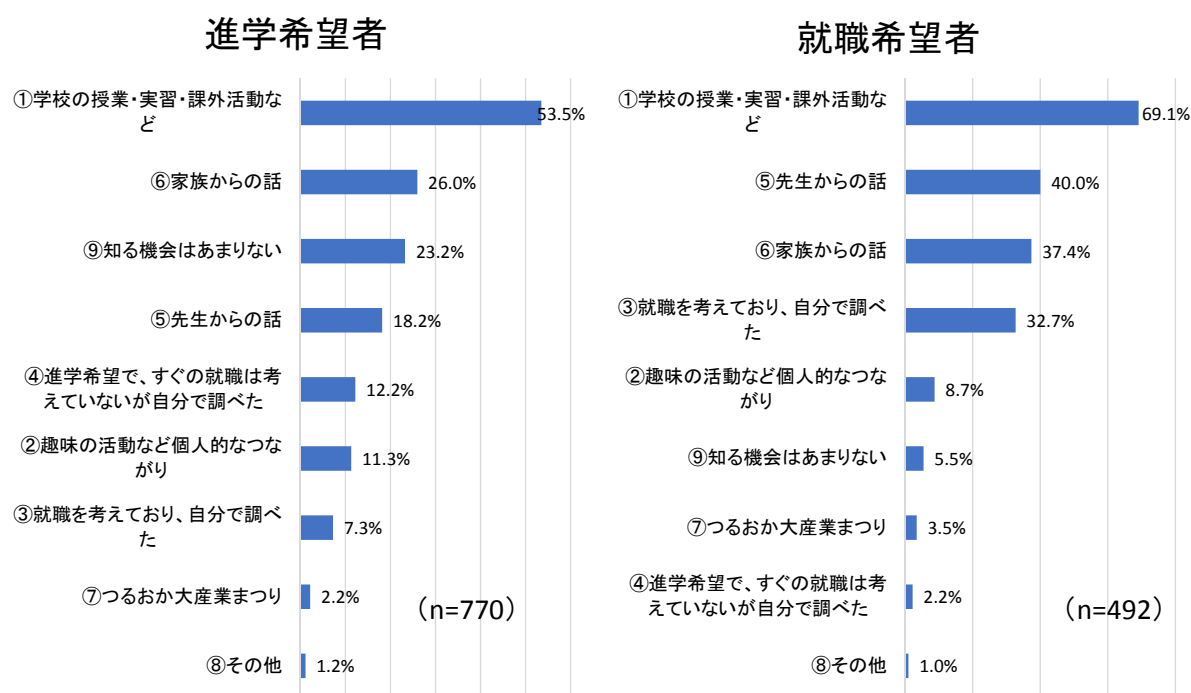
希望者は「①企業経営が安定している」に次いで、「⑨社員の人間関係が良い」が重要であると考えている。

(質問4-1) 地元(庄内地域)の企業を知る機会・手段

※複数選択可

選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校の授業・実習・課外活動など ② 趣味の活動など個人的なつながり ③ 就職を考えており、自分で調べた ④ 進学希望で、すぐの就職は考えていないが自分で調べた ⑤ 先生からの話 ⑥ 家族からの話 ⑦ つるおか大産業まつり ⑧ その他() ⑨ 知る機会はありません
-----	--

(質問4-1) 地元(庄内地域)の企業を知る機会・手段



進学希望者は「⑥家族からの話」「⑨知る機会はありません」の回答が多い。
就職希望者は「⑤先生からの話」、「⑥家族からの話」の回答が多い。

(質問4-2)【質問4-1で、①～⑧を選んだ場合】、一番参考になった機会・手段

※最も当てはまるもの1つ

選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校の授業・実習・課外活動など ② 趣味の活動など個人的なつながり ③ 就職を考えており、自分で調べた ④ 進学希望で、すぐの就職は考えていないが自分で調べた ⑤ 先生からの話 ⑥ 家族からの話 ⑦ つるおか大産業まつり ⑧ その他()
-----	--

(質問4-2) 一番参考になった機会・手段

機会・手段	進学希望者		就職希望者	
	人数	割合	人数	割合
①学校の授業・実習・課外活動など	305	39.6%	205	41.7%
②趣味の活動など個人的なつながり	25	3.2%	12	2.4%
③就職を考えており、自分で調べた	20	2.6%	61	12.4%
④進学希望で、すぐの就職は考えていないが自分で調べた	61	7.9%	3	0.6%
⑤先生からの話	34	4.4%	66	13.4%
⑥家族からの話	75	9.7%	55	11.2%
⑦つるおか大産業まつり	5	0.6%	7	1.4%
⑧その他	2	0.3%	4	0.8%
無回答	215	27.9%	50	10.2%
無効	28	3.6%	29	5.9%
合計	770	100.0%	492	100.0%

(質問4-3)【質問4-2で、選んだ機会・手段について】、 知ることのできた企業の情報

選択肢	<ul style="list-style-type: none">① 満足② まあまあ満足③ どちらともいえない④ やや不足⑤ 不足
-----	---

(質問4-3) 知ることのできた企業の情報

一番参考になった機会・手段	①満足	②まあまあ満足	③どちらともいえない	④やや不足	⑤不足	無回答	合計
①学校の授業・実習・課外活動など	91	284	150	16	9	15	565
	16.1%	50.3%	26.5%	2.8%	1.6%	2.7%	100.0%
②趣味の活動など個人的なつながり	3	17	13	3	1	5	42
	7.1%	40.5%	31.0%	7.1%	2.4%	11.9%	100.0%
③就職を考えており、自分で調べた	17	43	19	0	4	4	87
	19.5%	49.4%	21.8%	0.0%	4.6%	4.6%	100.0%
④進学希望で、すぐの就職は考えていないが自分で調べた	7	27	28	3	1	1	67
	10.4%	40.3%	41.8%	4.5%	1.5%	1.5%	100.0%
⑤先生からの話	22	45	28	6	2	2	105
	21.0%	42.9%	26.7%	5.7%	1.9%	1.9%	100.0%
⑥家族からの話	22	38	57	7	3	3	130
	16.9%	29.2%	43.8%	5.4%	2.3%	2.3%	100.0%
⑦つるおか大産業まつり	2	6	3	1	0	1	13
	15.4%	46.2%	23.1%	7.7%	0.0%	7.7%	100.0%
⑧その他	1	1	3	0	0	1	6
	16.7%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%	100.0%
無回答	7	3	7	3	3	256	279
	2.5%	1.1%	2.5%	1.1%	1.1%	91.8%	100.0%
合計	172	464	308	39	23	288	1294
	13.3%	35.9%	23.8%	3.0%	1.8%	22.3%	100.0%

(質問5) 志望する就職先企業の業種(高校卒業後または大学等卒業後)

※最も強く希望するもの1つ

選 択 肢	①製造業	⑫農業
	②医療	⑬自衛官・警察官・消防士
	③公務員(自衛官等以外)	⑭旅行業(旅行代理店等)
	④教育関連	⑮理容・美容業
	⑤福祉	⑯宿泊業
	⑥情報通信業	⑰運輸業
	⑦建設業	⑱繊維工業
	⑧卸・小売業	⑲漁業(水産業)
	⑨食品製造業	⑳林業
	⑩金融・保険業	㉑起業
	⑪飲食店	㉒その他

(質問5) 志望する就職先企業の業種
(高校卒業後または大学等卒業後)

業種	回答数	業種	回答数
①製造業	272	⑰運輸業	20
②医療	168	⑩金融・保険業	18
③公務員(自衛官等以外)	116	⑭旅行業(旅行代理店等)	17
④教育関連	83	⑰起業	15
⑥情報通信業	80	⑯宿泊業	13
⑤福祉	47	⑪飲食店	11
⑦建設業	46	⑲漁業(水産業)	8
⑮理容・美容業	30	⑳林業	2
⑨食品製造業	29	⑱繊維工業	1
⑬自衛官・警察官・消防士	25	⑳その他	106
⑧卸・小売業	22	無回答・無効	144
⑫農業	21	合計	1294

(質問5-1) 志望する職種(高校卒業後又は大学等卒業後)

※最も強く希望するもの1つ

選択肢	① 製造 ② 営業 ③ 事務 ④ 現場作業 ⑤ 技術者 ⑥ 未定 ⑦ その他()
-----	--

(質問5-1) 志望する職種(高校卒業後又は大学等卒業後)

職種	回答数	構成比
その他又は無回答	297	23.0%
⑥未定	242	18.7%
⑤技術者	235	18.2%
①製造	203	15.7%
④現場作業	125	9.7%
③事務	120	9.3%
②営業	72	5.6%
総計	1294	100.0%

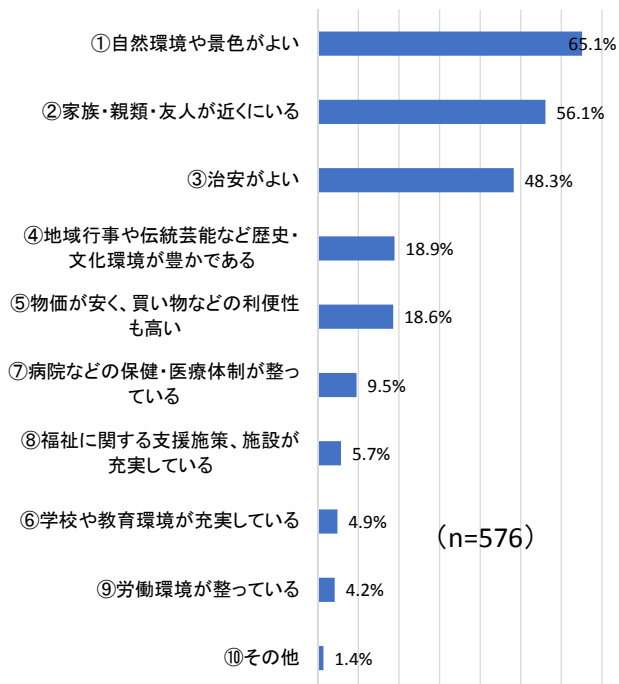
(質問6-1) あなたが感じる地元の魅力

※複数回答可

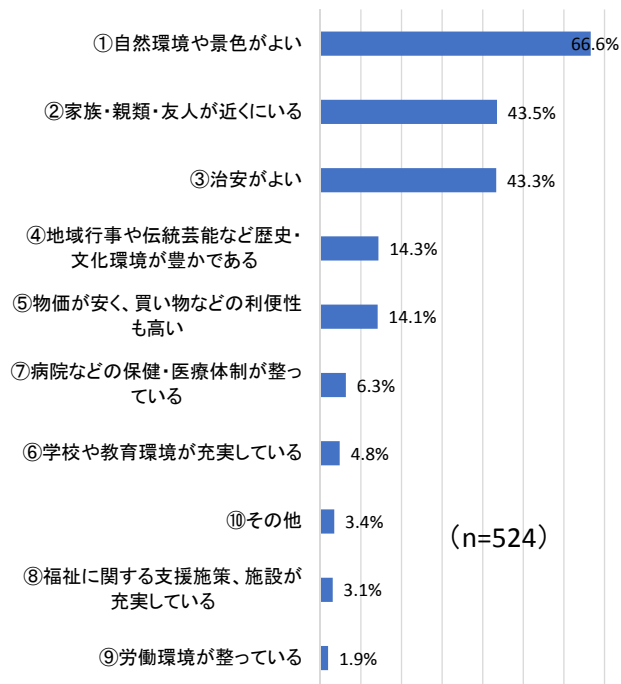
選択肢	<ul style="list-style-type: none">① 自然環境や景色がよい② 家族・親類・友人が近くにいる③ 治安がよい④ 地域行事や伝統芸能など歴史・文化環境が豊かである⑤ 物価が安く、買い物などの利便性も高い⑥ 学校や教育環境が充実している⑦ 病院などの保健・医療体制が整っている⑧ 福祉に関する支援施策、施設が充実している⑨ 労働環境が整っている⑩ その他()
-----	--

(質問6-1)あなたが感じる地元の魅力

地元就職(Uターン含む)希望者



地元就職(Uターン含む)非希望者



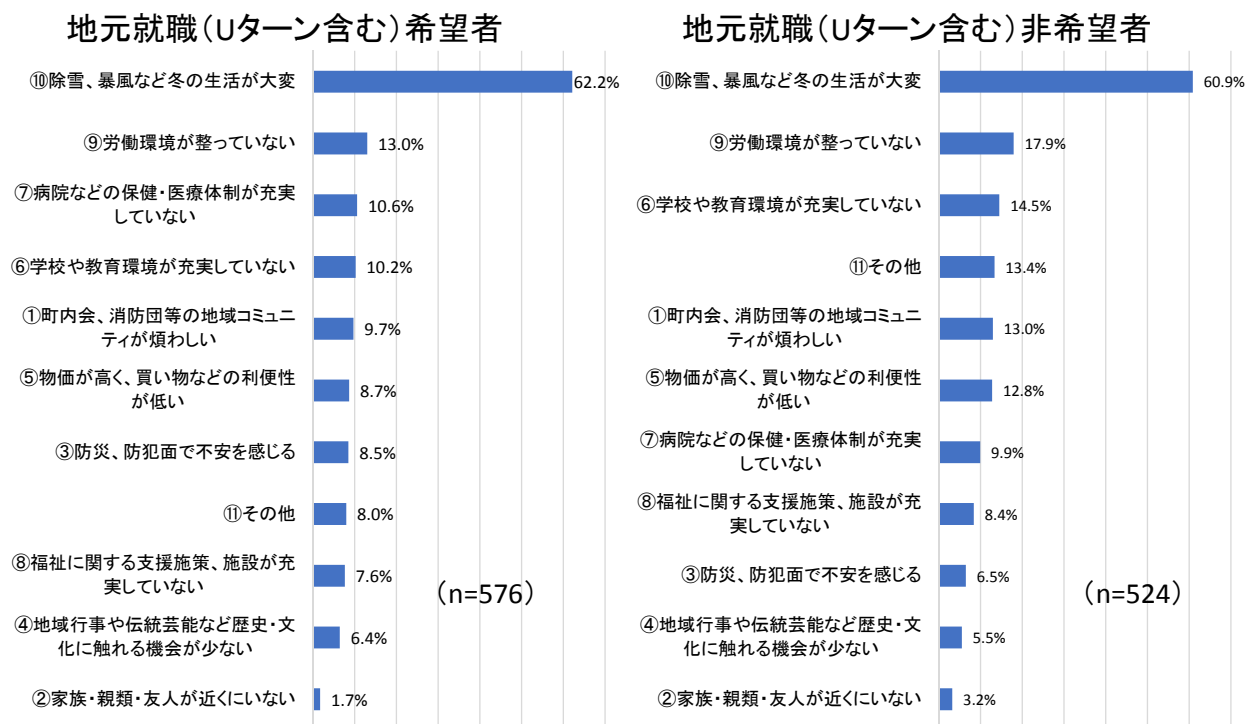
「あなたが感じる地元の魅力」は希望者・非希望者とも上位回答は同じ傾向。

(質問6-2)あなたが感じる地元への不満

※複数回答可

選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ①町内会、消防団等の地域コミュニティが煩わしい ②家族・親類・友人が近くにいない ③防災、防犯面で不安を感じる ④地域行事や伝統芸能など歴史・文化に触れる機会が少ない ⑤物価が高く、買い物などの利便性が低い ⑥学校や教育環境が充実していない ⑦病院などの保健・医療体制が充実していない ⑧福祉に関する支援施策、施設が充実していない ⑨労働環境が整っていない ⑩除雪、暴風など冬の生活が大変 ⑪その他
-----	---

(質問6-2)あなたが感じる地元への不満

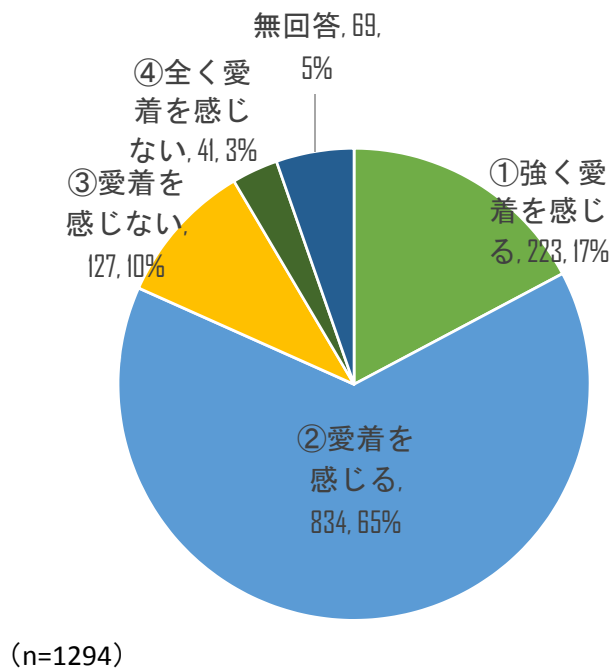


「あなたが感じる地元の不満」は希望者・非希望者とも「冬の生活が大変」

(質問7)あなたの地元(庄内地域)に対する愛着度

選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ① 強く愛着を感じる ② 愛着を感じる ③ 愛着を感じない ④ 全く愛着を感じない
-----	--

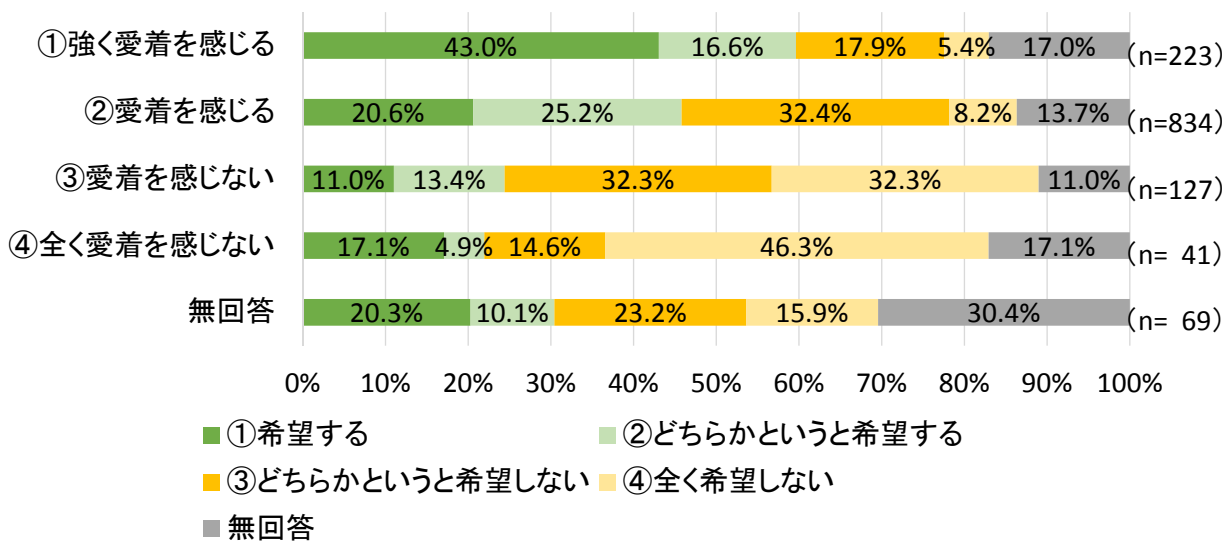
(質問7)あなたの地元(庄内地域)に対する愛着度



「①強く愛着を感じる」「②愛着を感じる」合わせて1,057人、81.7%が地元への愛着を感じている。

「③愛着を感じない」「④全く愛着を感じない」と回答したのは合わせて110人、8.5%。

(質問7-①)あなたの地元(庄内地域)に対する愛着度



「地元(庄内地域)に対する愛着度」と「地元(庄内地域)への就職希望(将来のUターンも含む)」を集計。

「①強く愛着を感じる」「②愛着を感じる」と回答した人は、「地元(庄内地域)への就職希望」を希望する割合が大きい。

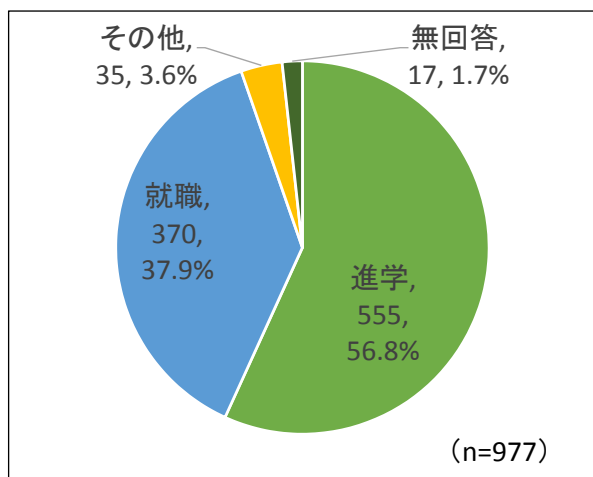
Ⅱ. 保護者向けアンケート

(質問1)本人に対して、あなたが希望する進路

※最も強く希望する進路1つ

選択肢	<ul style="list-style-type: none">① 大学進学(国公立文系)② 大学進学(国公立理系)③ 大学進学(私立文系)④ 大学進学(私立理系)⑤ 短大・専門学校進学⑥ 専攻科進学(高専生)⑦ 就職⑧ その他
-----	---

(質問1)本人に対して、あなたが希望する進路



希望する進路	回答数	構成比
①大学進学(国公立文系)	152	15.6%
②大学進学(国公立理系)	145	14.8%
③大学進学(私立文系)	60	6.1%
④大学進学(私立理系)	31	3.2%
⑤短大・専門学校進学	142	14.5%
⑥専攻科進学(高専生)	25	2.6%
進学合計	555	56.8%
⑦就職	370	37.9%
⑧その他	35	3.6%
無回答	17	1.7%
総計	977	100.0%

進学希望者が56.8%、就職希望者が37.9%となった。(本人の希望は進学希望59.5%、就職希望38.0%)

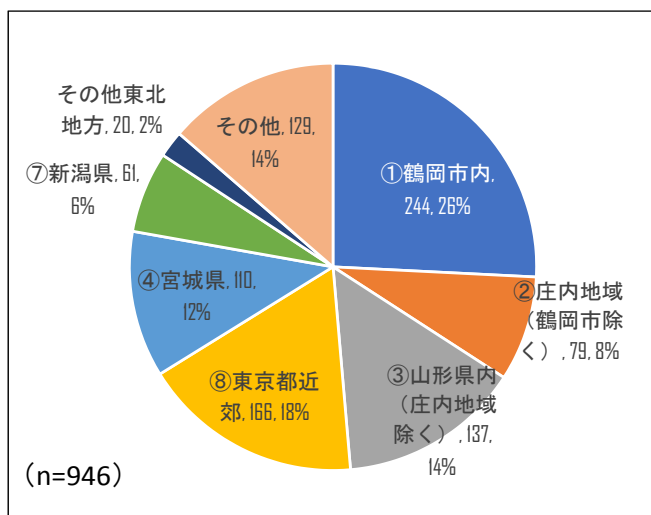
(質問1-1)

本人に対して、あなたが希望する進学先・就職先の地域

※最も強く希望する地域1つ

選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ①鶴岡市内 ②庄内地域(鶴岡市除く) ③山形県内(庄内地域除く) ④宮城県 ⑤秋田県 ⑥その他東北地方(①～⑤を除く) ⑦新潟県 ⑧東京都近郊(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県) ⑨その他関東地方(群馬県、栃木県、茨城県) ⑩北陸地方(富山県、石川県、福井県) ⑪愛知県 ⑫その他中部地方(長野県、山梨県、静岡県、岐阜県) ⑬近畿地方(大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、三重県、和歌山県) ⑭北海道 ⑮中国地方 ⑯四国地方 ⑰九州地方 ⑱沖縄県 ⑲その他
-----	--

(質問1-1)本人に対して、あなたが希望する進学先・就職先の地域
 ※最も強く希望する進路1つ



鶴岡市内が最も多く、次いで東京都近郊（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）、山形県内（庄内地域除く）となっている。

希望する地域		回答数
山形県 合計	鶴岡市内	244
	庄内地域（鶴岡市除く）	79
	山形県内（庄内地域除く）	137
		460
東京都近郊		166
宮城県		110
新潟県		61
その他東北地方（選択肢⑤+⑥）		20
その他（選択肢⑨～⑰）		129
合計		946
無回答・無効		31
合計		977

(質問1-1-1)

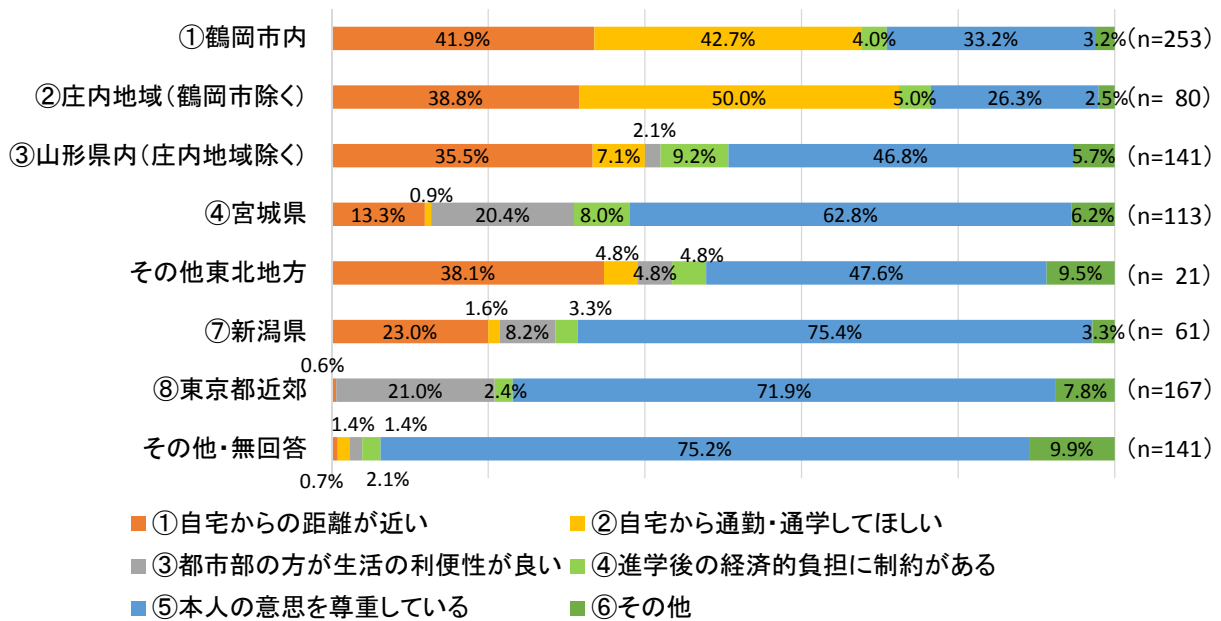
【質問1-1で、選んだ地域について】その地域を希望する理由

※複数選択可

選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ① 自宅からの距離が近い ② 自宅から通勤・通学してほしい ③ 都市部の方が生活の利便性が良い ④ 進学後の経済的負担に制約がある ⑤ 本人の意思を尊重している ⑥ その他()
-----	--

(質問1-1) その地域を希望する理由

※複数回答



山形県内(①～③)への進学・就職を希望する理由としては、「①自宅からの距離が近い」「②自宅から通勤・通学してほしい」が多く、「進学後の経済的負担に制約がある」との回答も一定数ある。

東京都近郊をはじめ、県外への進学・就職を希望する理由としては「⑤本人の意思を尊重している」との回答が多い。

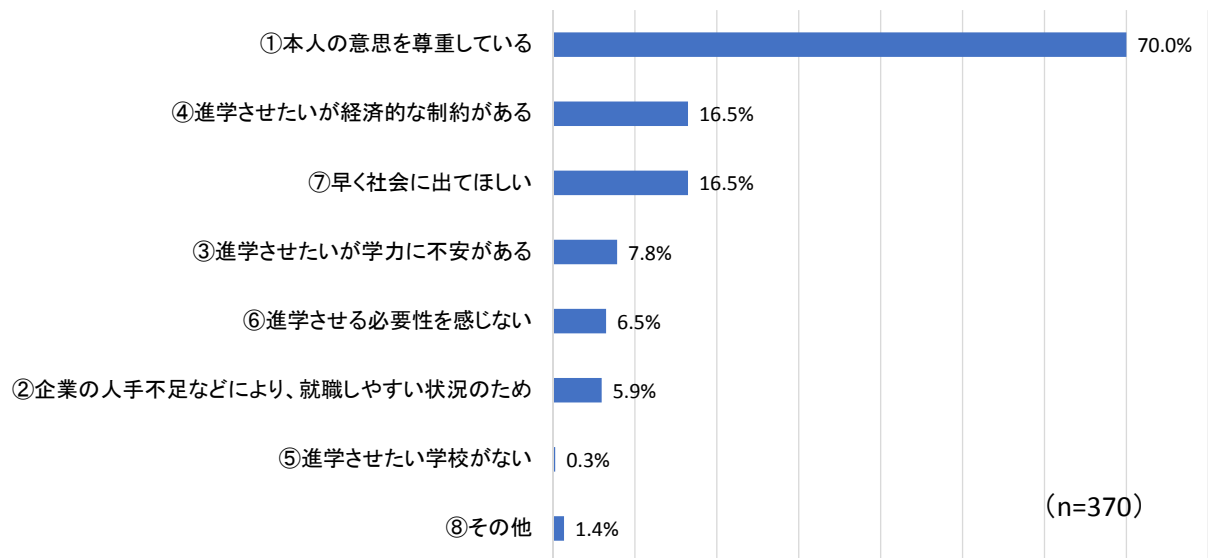
(質問1-2)

【質問1で、⑦就職を選んだ場合】就職を希望する理由

※複数選択可

選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ① 本人の意思を尊重している ② 企業の人手不足などにより、就職しやすい状況のため ③ 進学させたいが学力に不安がある ④ 進学させたいが経済的な制約がある ⑤ 進学させたい学校がない ⑥ 進学させる必要性を感じない ⑦ 早く社会に出てほしい ⑧ その他()
-----	--

(質問1-2) 就職を希望する理由



就職を希望する理由のうち、回答が多かったのは「①本人の意思を尊重している」である。次いで「④進学させたいが経済的な制約がある」「⑦早く社会に出てほしい」となっている。

質問1 で ①～⑥(大学・短大等への進学)を選択
⇒ 質問2 から

質問1 で ⑦(就職)、⑧(その他)を選択
⇒ 質問5 から

(質問2)進学後の生活費等について、本人と話したことがある

選択肢	①ある ②ない
-----	---------

(質問2)進学後の生活費等について、本人と話したことがある

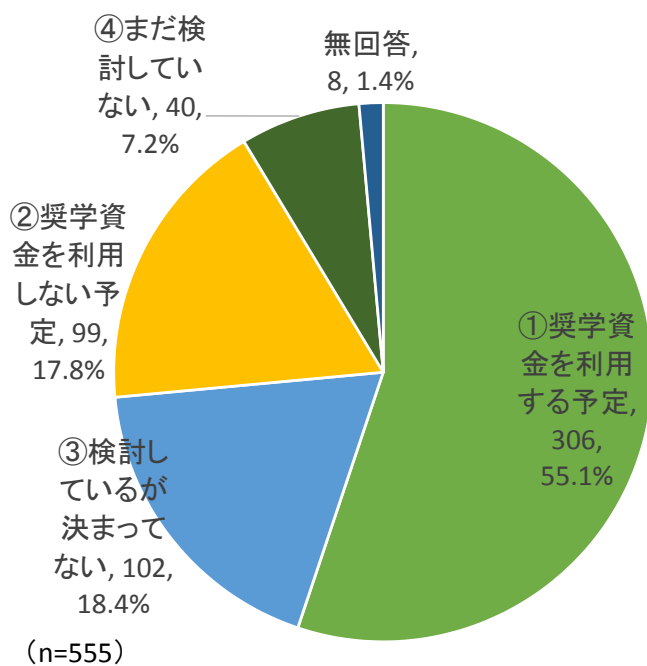
進学希望先	①ある	②ない	無回答	総計
①大学進学(国公立文系)	111	40	1	152
②大学進学(国公立理系)	107	36	2	145
③大学進学(私立文系)	50	9	1	60
④大学進学(私立理系)	24	7		31
⑤短大・専門学校進学	116	24	2	142
⑥専攻科進学(高専生)	17	7	1	25
総計	425	123	7	555
	76.6%	22.2%	1.3%	100.0%

本人に対して、進学を希望すると保護者のうち、「進学後の生活費等について、本人と話したことがある」と回答した件数と割合。

(質問3)進学後の生活資金(仕送り)について、貸与型の奨学資金の利用予定

選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ① 奨学資金を利用する予定 ② 奨学資金を利用しない予定 ③ 検討しているが決まってない ④ まだ検討していない
-----	---

(質問3)進学後の生活資金(仕送り)について、貸与型の奨学資金の利用予定



本人に対して、進学を希望するとした保護者のうち、「生活資金(仕送り)について、貸与型の奨学資金の利用予定」に関して、55.1%が「①奨学資金を利用する予定」と回答。

また、18.4%が「③検討しているが決まっていない」と回答。

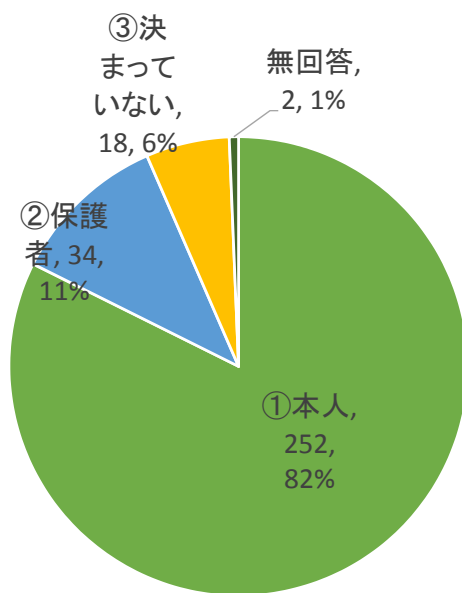
①、③合わせて全体の73.5%が進学後の生活資金について、奨学金を利用予定又は検討中としている。

(質問3-1)

【質問3で、①を選んだ場合】、奨学資金を借りる主体

選択肢	① 本人 ② 保護者 ③ 決まっていない
-----	----------------------------

(質問3-1) 奨学資金を借りる主体



(n=306)

本人に対して、進学を希望すると保護者のうち、「生活資金(仕送り)について、貸与型の奨学資金の利用予定」と回答したもののうち、「奨学資金を借りる主体」。

8割超が本人による借入れを想定している。

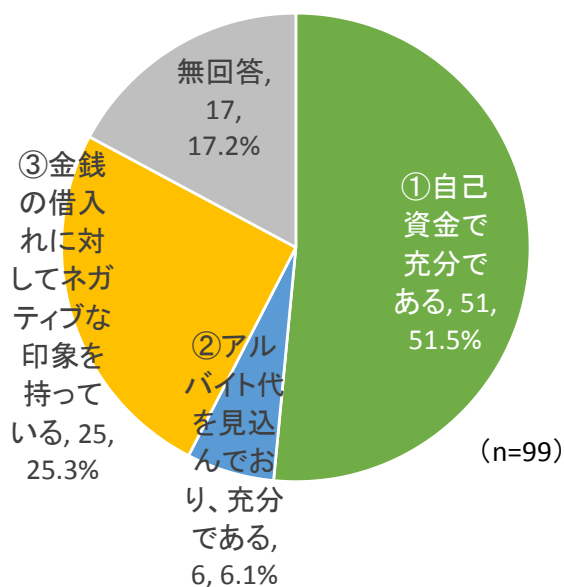
(質問3-2)

【質問3で、②を選んだ場合】、奨学資金を利用しない理由

※当てはまるもの1つ

選択肢	① 自己資金で充分である ② アルバイト代を見込んでおり、充分である ③ 金銭の借入れに対してネガティブな印象を持っている ④ その他()
-----	---

(質問3-2) 奨学資金を利用しない理由



本人に対して、進学を希望すると保護者のうち、「生活資金(仕送り)について、貸与型の奨学資金を利用しない」と回答したもののうち、「奨学資金を利用しない理由」。

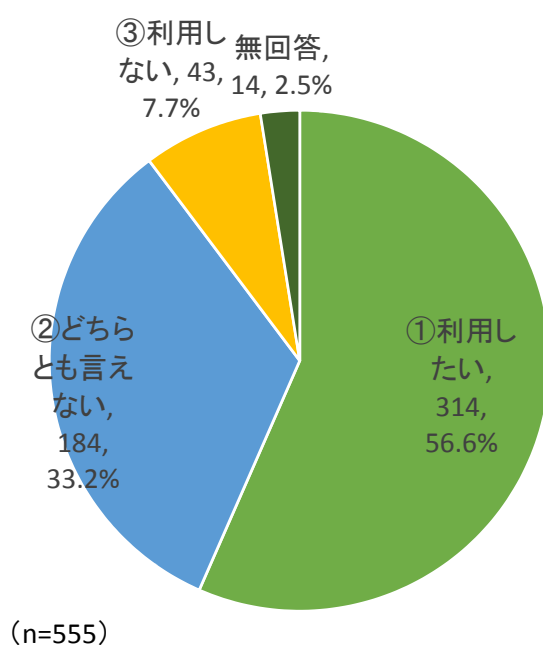
「①自己資金で十分である」が最も多く、次いで「③金銭の借入れに対してネガティブな印象を持っている」となっている。

(質問4) 本人が大学等の卒業後一定期間内にUターンすると、奨学資金の返済額に対して支援する制度があるとしたら

※当てはまるもの1つ

選択肢	① 利用したい ② どちらとも言えない ③ 利用しない
-----	-----------------------------------

(質問4) 本人が大学等の卒業後一定期間内にUターンすると、奨学資金の返済額に対して支援する制度があるとしたら



本人に対して、進学を希望すると保護者のうち、「本人が大学等の卒業後一定期間内にUターンすると、奨学資金の返済額に対して支援する制度があるとしたら」について、全体56.6%が「利用したい」と回答している。

(質問4-①) 本人が大学等の卒業後一定期間内にUターンすると、奨学資金の返済額に対して支援する制度があるとしたら

項目	①利用したい		②どちらとも言えない		③利用しない		無回答		総計
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
①奨学資金を利用する予定	205	65.3%	92	50.0%	6	14.0%	3	21.4%	306
②奨学資金を利用しない予定	25	8.0%	45	24.5%	28	65.1%	1	7.1%	99
③検討しているが決まってない	66	21.0%	28	15.2%	5	11.6%	3	21.4%	102
④まだ検討していない	17	5.4%	19	10.3%	4	9.3%		0.0%	40
無回答	1	0.3%		0.0%		0.0%	7	50.0%	8
総計	314	100.0%	184	100.0%	43	100.0%	14	100.0%	555

進学を希望すると回答した保護者の「生活資金(仕送り)について貸与型の奨学資金を利用予定」と、「本人が大学等の卒業後一定期間内にUターンすると、奨学資金の返済額に対して支援する制度があるとしたら」利用するかどうかの回答を集計。

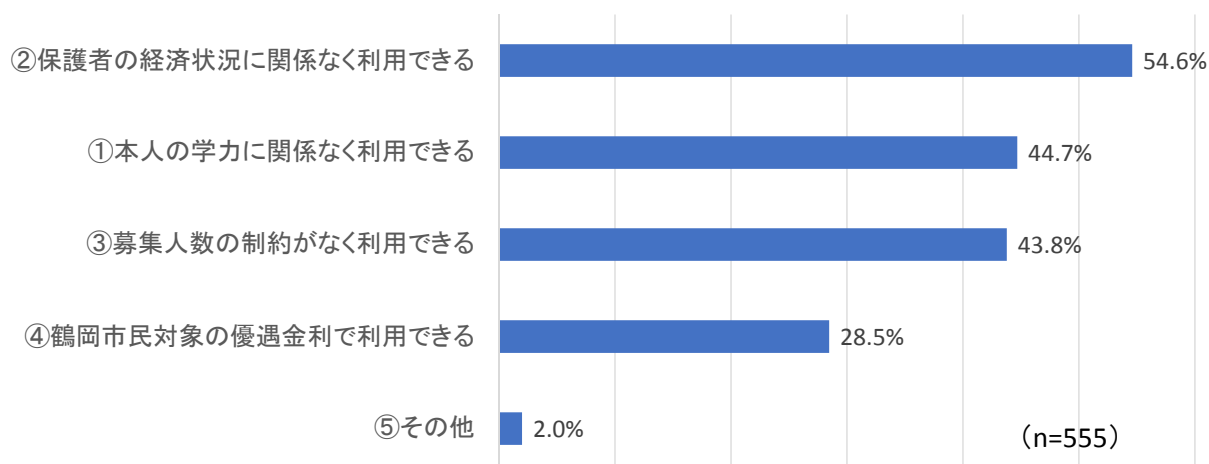
(質問4-1) 質問4の奨学資金で、あればよいと考える条件

※複数選択可

選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ① 本人の学力に関係なく利用できる ② 保護者の経済状況に関係なく利用できる ③ 募集人数の制約がなく利用できる ④ 鶴岡市民対象の優遇金利で利用できる ⑤ その他 ()
-----	--

(質問4-1) 質問4の奨学資金で、あればよいと考える条件

※複数回答

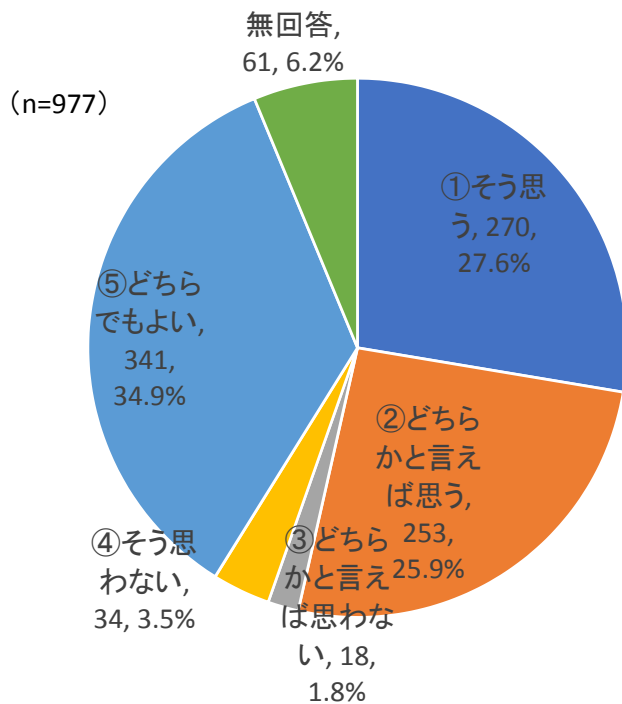


進学を希望する保護者の回答。学力、経済状況、募集人数に捉われずに利用できる条件があればよいとの回答が多く示された。

(質問5) 本人に対して、あなたの気持ちとして将来的には地元(庄内地域)に残ってほしい・戻ってきてほしいと思う

選択肢	<ul style="list-style-type: none">① そう思う② どちらかと言えは思う③ どちらかと言えは思わない④ そう思わない⑤ どちらでもよい
-----	---

(質問5) 本人に対して、あなたの気持ちとして将来的には地元(庄内地域)に残ってほしい・戻ってきてほしいと思う



「① そう思う」「② どちらかと言え
ば思う」が合わせて53.5%。

「③ どちらかと言えば思わない」
「④ そう思わない」が合わせて
5.3%。

「⑤ どちらでもよい」も34.9%を占
めている。

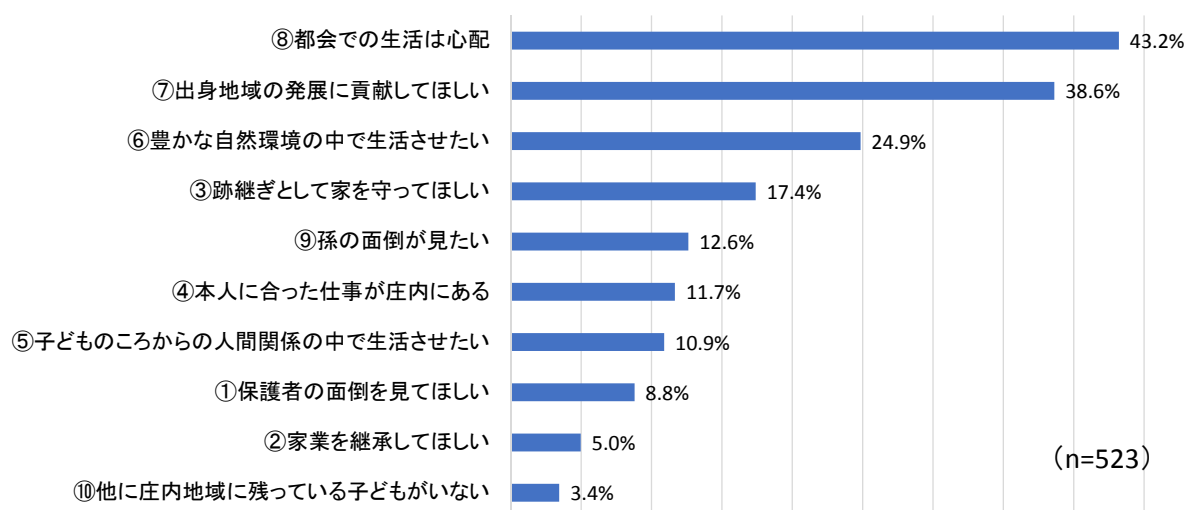
(質問5 -1)【質問5で、①・②を選んだ場合】、地元に残ってほしい・戻ってきてほしいと思う理由

※複数選択可

選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ① 保護者の面倒を見てほしい ② 家業を継承してほしい ③ 跡継ぎとして家を守ってほしい ④ 本人に合った仕事がある ⑤ 子どものころからの人間関係の中で生活させたい ⑥ 豊かな自然環境の中で生活させたい ⑦ 出身地域の発展に貢献してほしい ⑧ 都会での生活は心配 ⑨ 孫の面倒が見たい ⑩ 他に庄内地域に残っている子どもがいない
-----	--

(質問5-1) 地元に残ってほしい・戻ってきてほしいと思う理由

※複数回答



「⑧ 都会での生活は心配」のほか、「⑦ 出身地域の発展に貢献してほしい」との回答も多く見られる。

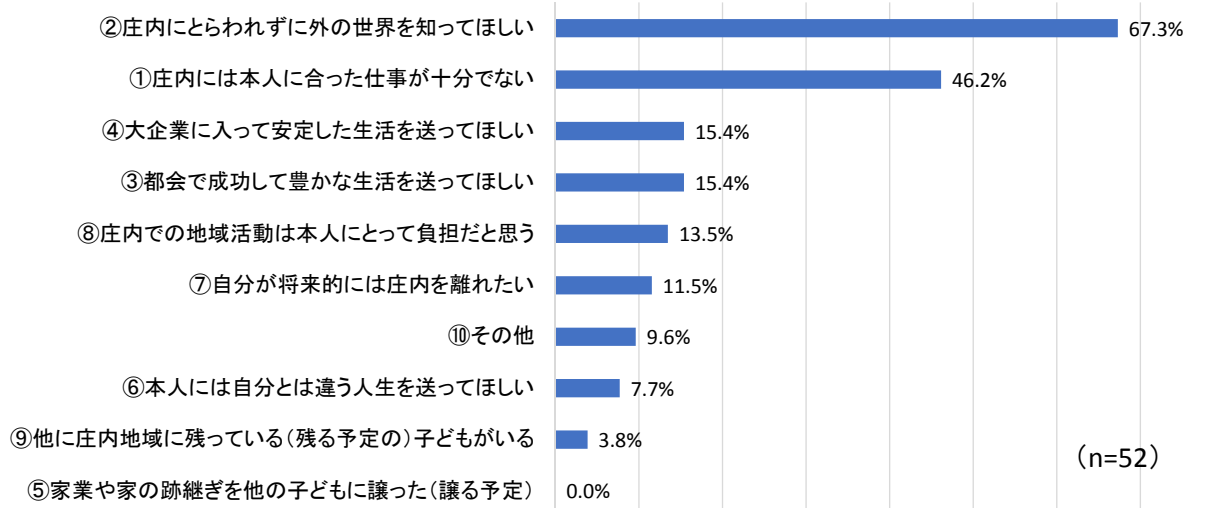
(質問5-2)【質問5で、③・④を選んだ場合】、地元に残ってほしい・戻ってきてほしいと思わない理由

※複数選択可

選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ① 庄内には本人に合った仕事が十分でない ② 庄内にとらわれずに外の世界を知ってほしい ③ 都会で成功して豊かな生活を送ってほしい ④ 大企業に入って安定した生活を送ってほしい ⑤ 家業や家の跡継ぎを他の子どもに譲った(譲る予定) ⑥ 本人には自分とは違う人生を送ってほしい ⑦ 自分が将来的には庄内を離れたい ⑧ 庄内での地域活動は本人にとって負担だと思う ⑨ 他に庄内地域に残っている(残る予定の)子どもがいる ⑩ その他()
-----	---

(質問5-2) 地元に残ってほしい・戻ってきてほしいと思わない理由

※複数回答



「②庄内にとらわれずに外の世界を知ってほしい」と子どもの学ぶ機会を確保する気持ちが見られる一方、「①庄内には本人に合った仕事がない」との評価も多く見られる。

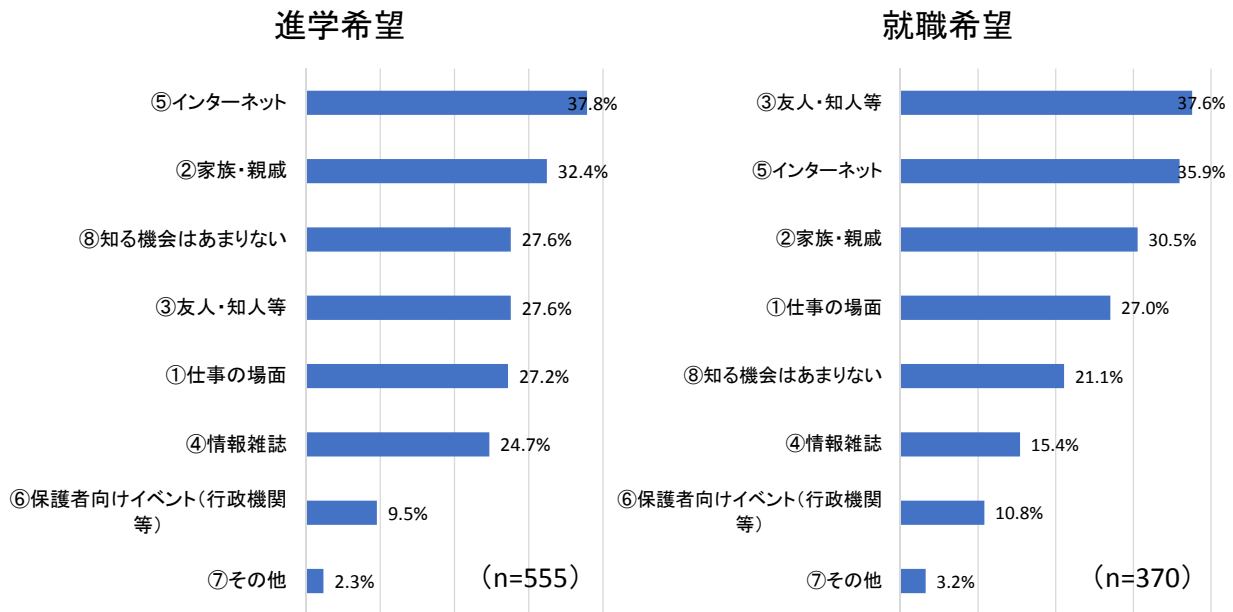
(質問6) 地元(庄内地域)の企業を知る機会・手段

※複数選択可

選択肢	<ul style="list-style-type: none">① 仕事の場面② 家族・親戚③ 友人・知人等④ 情報雑誌⑤ インターネット⑥ 保護者向けイベント(行政機関等)⑦ その他()⑧ 知る機会はありません
-----	--

(質問6) 地元(庄内地域)の企業を知る機会・手段

※複数回答



進学希望は「⑤インターネット」との回答が最も多い。就職希望は「③友人・知人等」との回答が最も多い。

(質問7) 本人が地元(庄内地域)に就職するために必要だと考えること

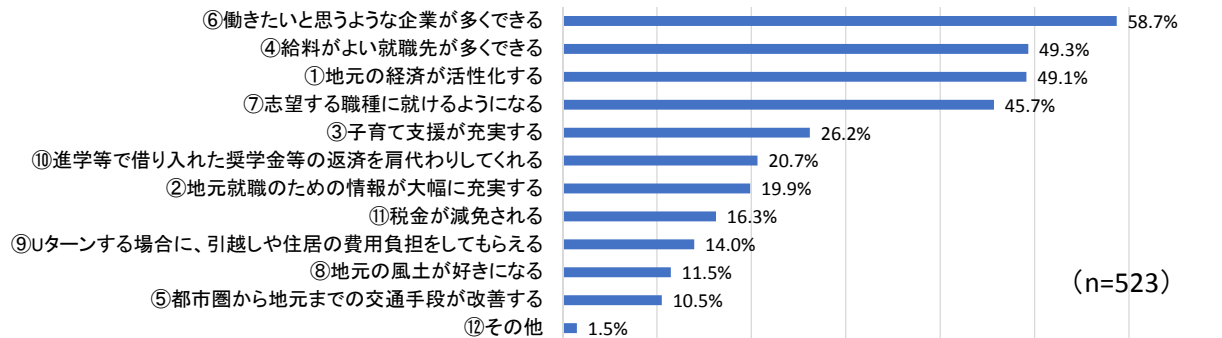
※複数選択可

選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ① 地元の経済が活性化する ② 地元就職のための情報が大幅に充実する ③ 子育て支援が充実する ④ 給料がよい就職先が多くできる ⑤ 都市圏から地元までの交通手段が改善する ⑥ 働きたいと思うような企業が多くできる ⑦ 志望する職種に就けるようになる ⑧ 地元の風土が好きになる ⑨ Uターンする場合に、引越しや住居の費用負担をしてもらえる ⑩ 進学等で借り入れた奨学金等の返済を肩代わりしてくれる ⑪ 税金が減免される ⑫ その他()
-----	--

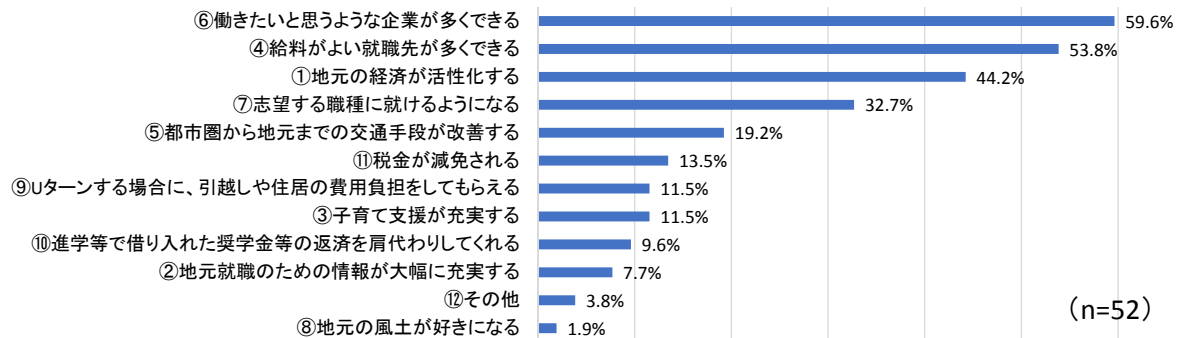
(質問7) 本人が地元で就職するために必要だと考えること

※複数回答

質問5「将来的には地元(庄内地域)に残ってほしい・戻ってきてほしいと思う」で「①そう思う」「②どちらかと言えば思う」を選んだ方



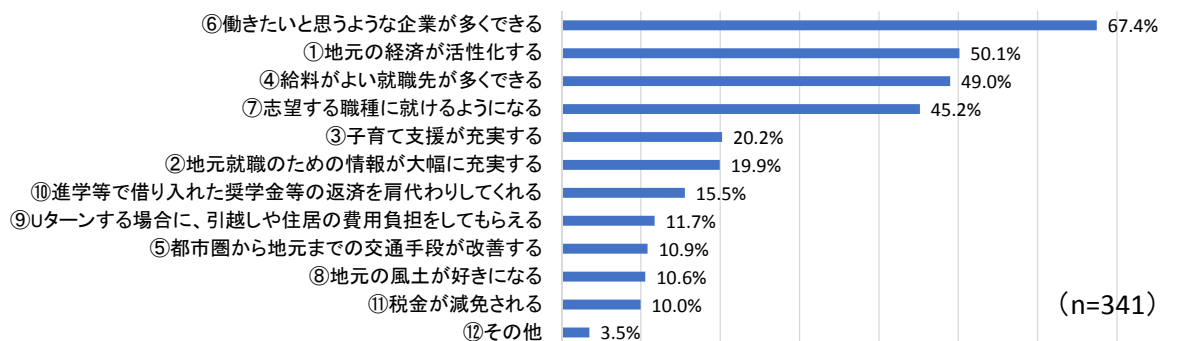
質問5で「③どちらかと言えば思わない」「④そう思わない」を選んだ方



(質問7) 本人が地元で就職するために必要だと考えること

※複数回答

質問5で「⑤どちらでもよい」を選んだ方

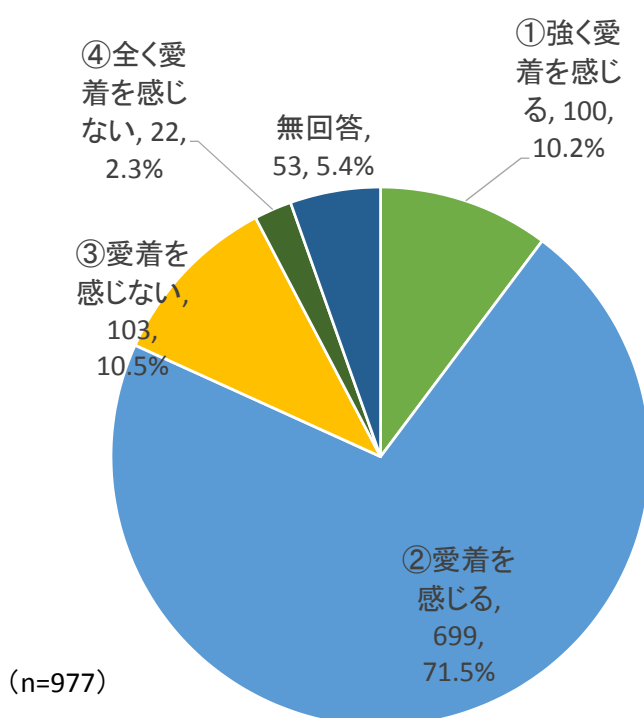


地元就職を希望する、希望しない、どちらでもよいのいずれの場合も、「⑥働きたいと思うような企業が多くできる」、「④給料がよい就職先が多くできる」という就職先企業に関する回答、および「①地元の経済が活性化する」という地域に関する回答が上位3つを占めている。

(質問8) 地元(庄内地域)に対する愛着度

選択肢	<ul style="list-style-type: none">① 強く愛着を感じる② 愛着を感じる③ 愛着を感じない④ 全く愛着を感じない
-----	---

(質問8) 地元(庄内地域)に対する愛着度

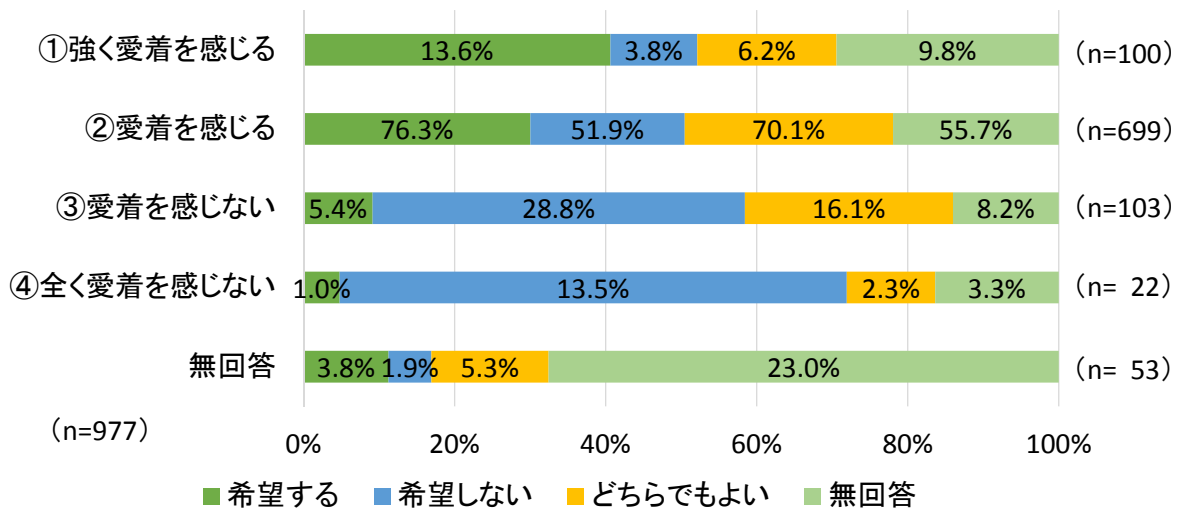


(コメント)

「①強く愛着を感じる」「②愛着を感じる」合わせて799人、81.8%が地元への愛着を感じている。

「③愛着を感じない」「④全く愛着を感じない」と回答したのは合わせて125人、12.8%。

(質問8-①) 地元(庄内地域)に対する愛着度



「地元(庄内地域)に対する愛着度」と「子どもに将来残ってほしい・戻ってきてほしい(と希望するかどうか)を集計。

愛着を強く感じる、感じると回答した人は、子どもに将来残ってほしい・戻ってきてほしいと希望する割合が多い。逆に愛着を感じない、全く感じないと回答した人は、子どもに将来残ってほしい・戻ってきてほしいと希望しない割合が大きい。

(質問9) あなたの性別

選択肢	① 男 ② 女
-----	---------

(質問9)あなたの性別

性別	回答者数	構成比
①男	199	20.4%
②女	766	78.4%
無回答	12	1.2%
総計	977	100.0%

(質問9-①)あなたの性別(愛着度)

性別	愛着度	回答数	構成比
①男	①強く愛着を感じる	25	12.6%
	②愛着を感じる	140	70.4%
	③愛着を感じない	21	10.6%
	④全く愛着を感じない	4	2.0%
	無回答	9	4.5%
			199
②女	①強く愛着を感じる	75	9.8%
	②愛着を感じる	559	73.0%
	③愛着を感じない	82	10.7%
	④全く愛着を感じない	18	2.3%
	無回答	32	4.2%
			766
無回答	無回答	12	100.0%
		12	100.0%
総計		977	

(質問9-②)あなたの性別(地元就職への希望)

性別	地元就職への希望	回答数	構成比
①男	①そう思う	59	29.6%
	②どちらかと言えば思う	54	27.1%
	③どちらかと言えば思わない	2	1.0%
	④そう思わない	3	1.5%
	⑤どちらでもよい	66	33.2%
	無回答	15	7.5%
		199	100.0%
②女	①そう思う	210	27.4%
	②どちらかと言えば思う	199	26.0%
	③どちらかと言えば思わない	16	2.1%
	④そう思わない	31	4.0%
	⑤どちらでもよい	274	35.8%
	無回答	36	4.7%
		766	100.0%
無回答	①そう思う	1	8.3%
	⑤どちらでもよい	1	8.3%
	無回答	10	83.3%
		12	100.0%
総計		977	